

2026-2027

研 修 会 資 料

〔キャビネット構成員、クラブ三役等〕



2026年6月21日(日)

於：宇都宮・護国会館

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区

スローガン

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

モットー

We Serve
(われわれは奉仕する)

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する

協会のビジョン声明文

To be the global leader in community and humanitarian service.
(地域社会と人道奉仕におけるグローバルリーダーを目指す)
(2007-2008年度国際理事会採択)

協会の使命声明文

To empower volunteers to serve their communities, meet humanitarian needs, encourage peace and promote international understanding through Lions clubs.
(ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、
人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む)
(2007-2008年度国際理事会採択)

L C I F の使命声明文

To support the efforts of Lions clubs and partners in serving communities locally and globally, giving hope and impacting lives through humanitarian service projects and grants.
(地元や世界で地域社会の奉仕活動に携わるライオンズクラブとパートナーの
取り組みをサポートし、人道的な奉仕事業と交付金を通じて地域社会に希望を与え
人々の暮らしを改善する)

ライオンズクラブ国際協会の目的

- ★世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- ★よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- ★地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積率的関心を示す。
- ★友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- ★一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- ★奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

ライオンズ道徳綱領

- ★職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。
- ★事業を成功させて、適正な報解や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。
- ★事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。
- ★世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。
- ★真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。
- ★国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。
- ★不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。
- ★批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。

ライオンズクラブと国際連合

ライオンズクラブと国際連合（国連）の関係は、歴史的に深く結びついています。1945年2月、ライオンズの創設者メルビン・ジョーンズは他の全国団体のリーダーと集まり、国際連合の結成について話し合い、クラブに呼びかけ国際連合ウィークを催してこの取り組みへの支持を表明するよう呼びかけました。1945年の国連設立時、ライオンズクラブはNGO条項の考案に手を貸し、国連憲章は50カ国の代表によって署名されました。

その後、ライオンズクラブは国連経済社会理事会（ECOSOC）で特別コンサルティブステータスを取得し、積極的に国連の活動に参加しています。特に注目すべきは、視力保護活動「サイトファースト」で、世界保健機関（WHO）と協力して、視覚障害の予防と治療に取り組んでいます。また、ユニセフとの連携を通じて、子供たちの健康と教育を支援するプロジェクトにも関与しています。さらに、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）と共に難民支援を行い、困難な状況にある人々を支援しています。

ライオンズクラブと国連は、共通の人道的目標を追求するパートナーシップを築いており、世界中のコミュニティに貢献しています。



2026-2027
ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 中山光明



ガバナー・スローガン

「奉仕こそ使命」

「ライオンズクラブの原点は『奉仕』にあります。私たちは地域社会に生かされている存在として、困っている人に手を差し伸べ、次の世代に希望をつなぐ責任を担っています。今こそ、ライオンとしての誇りを胸に、『奉仕こそ使命』を合い言葉に行動してまいりましょう。

アクティビティ・スローガン

「心ひとつに広げよう奉仕の輪」

「奉仕こそ使命」という原点に立ち返り、地域に寄り添い、会員一人ひとりが“できる奉仕”“必要とされる奉仕”を積み重ねていくことを目指します。思いやりと行動力をもって心をつなぎ、ライオンズの輪をさらに広げてまいりましょう。

ガバナー方針

1. 奉仕活動の目玉である中古めがねの回収
2. LCIF への理解と支援の推進
LCIF への理解を深め、世界と地域をつなぐ奉仕の力として、積極的な支援と協力を推進します。
3. 会員拡大
会員一人ひとりがあと一人を意識し、行動し、新入会員の獲得と退会防止に努めます。

目 次

5	研修会プログラム
6	分科会案内
7	ご挨拶 地区ガバナー
8	地区ガバナーエレクト
9	ライオンズクラブ国際協会の組織機構
11	地区キャビネット&標準クラブ組織図
12	クイックスタート奉仕事業（8重点分野）
13	LCIF交付金について
15	一般社団法人日本ライオンズ及び公益財団法人日本ライオンズについて
19	キャビネット及びGAT
25	地区委員長の役割
28	クラブ会長、幹事の責務
30	サーバントリーダーシップ
32	クラブ評価
33	マンスリーレポート作成と提出
34	クラブ会計事務の原則と大綱
36	新会員の国際会費及び入会費
37	会費及び納入先一覧
38	新会員入会式手順参考（例）（入会申込書・入会式）
41	クラブが行う諸行事&運営の重点項目
43	ゾーン・チェアパーソンの役割
49	地区ガバナー諮問委員会
52	地区ガバナー諮問委員会会議報告書
56	地区ガバナー公式訪問
58	地区ガバナー公式訪問次第ひな形
60	新会員オリエンテーション
61	地区年間日程表(案)
62	地区ガバナー公式訪問予定表（案）
63	プロトコール
64	キャビネット会議及び付属会議議事規則
65	禁忌事項
66	333-B地区統一見解
67	国際本部用クラブ番号表
68	ヘボン式ローマ字綴方表（MOFA 2017）
70	用語解説
71	ライオンズクラブのメリット

研修会プログラム

開催日 2026.6.21

【午前の部】	9:30～11:30	受付	9:00～9:30
		司会 次期キャビネット幹事 地区ガバナー	石原 誉 司 前原 正義
1 開会宣言及び開会ゴング			
2 国旗に敬礼及び国歌斉唱			
3 物故ライオン並びに献眼者に黙祷			
4 ライオンズヒム斉唱			
5 役員紹介		次期キャビネット幹事	石原 誉 司
6 地区ガバナー挨拶		地区ガバナー	前原 正義
7 地区ガバナーエレクト挨拶(次期ガバナー方針)		地区ガバナーエレクト	中山 光明
8 次期第一副地区ガバナー挨拶		次期第一副地区ガバナー	大橋 孝 生
9 次期第二副地区ガバナー挨拶		次期第二副地区ガバナー	渡邊 勇 人
10 ライオンズクラブの現況		地区ガバナー	前原 正義
11 各分科会会場の説明		次期キャビネット幹事	石原 誉 司
～ 移動及び休憩 ～	10:20～10:30		
12 分科会	10:30～11:30		
第1分科会	ゾーン・チェアパーソン、副ゾーン・チェアパーソン分科会		
第2分科会	GET、GMT、WYPT委員会		
第3分科会	GLT、マーケティング・PR・IT・会則委員会		
第4分科会	GST、LCIF、国際大会参加・環境保全・アラート委員会		
第5分科会	青少年育成委員会(YCE、レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)		
			～ 分科会終了後解散 ～
【午後の部】	13:30～15:00	受付	13:00～13:30
		司会 次期キャビネット幹事 地区ガバナー	石原 誉 司 前原 正義
1 開会宣言			
2 役員紹介		次期キャビネット幹事	石原 誉 司
3 地区ガバナー挨拶		地区ガバナー	前原 正義
4 地区ガバナーエレクト挨拶(次期ガバナー方針)		地区ガバナーエレクト	中山 光明
5 次期第一副地区ガバナー挨拶		次期第一副地区ガバナー	大橋 孝 生
6 次期第二副地区ガバナー挨拶		次期第二副地区ガバナー	渡邊 勇 人
7 次期キャビネット幹事挨拶		次期キャビネット幹事	石原 誉 司
8 次期キャビネット会計挨拶		次期キャビネット会計	鈴木 佑 介
9 クラブ三役研修会		地区ガバナー	前原 正義
		キャビネット幹事	大垣 典 昭
		キャビネット会計	小林 英 一 郎
10 閉会宣言及び閉会ゴング		地区ガバナー	前原 正義

2026-2027年度
次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会 分科会案内

【午前の部】10:30～11:30 各分科会の担当と会場

	分科会	講師及び委員長	副委員長 他	地区委員	助言者	司会 (副幹事・副会計)
第1分科会 1階 平安の間	ゾーン・チェアパーソン 副ゾーン・チェアパーソン 分科会	眞尾 博	ZC・副ZC 小林英一郎 須賀 修一	齋藤 恒夫	水沼 孝夫 前原 正義 中山 光明	山口 広
第2分科会 1階 高砂の間	GET、GMT、WYPT 委員会	藤掛 信也 小関 幸夫 長竹 孝二	長 伸久 関 喜一 岩崎 淳子	宗村 裕之 細野 大樹 寺内 啓悟 高木 義博	後藤 一男 大阿久九二男 大橋 孝生	小野里昌勝
第3分科会 1階 鶴の間	GLT マーケティング・PR・IT・会則 委員会	高橋 隆 関口恭一郎	石川 悦史 長尾 俊介	山本 正明 粕尾 栄之 長谷川誠二 君島 将之	福田 智恵 石橋 貞 渡邊 勇人	阿部 隆宏
第4分科会 1階 末広	GST、LCIF 国際大会参加・環境保全・アラート 委員会	長井 宏 清田 明 森戸 浩	海老原 淳 斎藤 陽介 (★ZC兼務) 中山 斉	出原 俊弘 古澤ちい子 坂本 湛子 (★副ZC兼務)	三枝 久夫 石崎 義夫 植村 茂敏 大垣 典昭	吉新 昇弘
第5分科会 2階 亀の間	青少年育成委員会 (YCE、レオ・ライオンズクエスト・ 薬物乱用防止)	根岸 英夫 小堀 義広	増田 敏行 北條 浩之 大田和 剛	石橋 功 田中 利男 土屋 貴子 磯部 尚士	小倉 康延 蓼沼 一弘 石原 誉司 鈴木 佑介	綾部 篤

※役員兼務の方は★印を優先

◆各分科会次第

1. 開会宣言	司会者
2. 参加者紹介	司会者
3. セミナー（各セッション20分～30分）	講師・委員長
4. 質疑応答	
5. 助言	助言者
5. 閉会宣言	司会者

【午後の部】 13:30～15:00 クラブ三役研修会

1階 高砂殿	①クラブ運営とクラブ・支部会長の役割について	地区ガバナー	前原正義
	②クラブ幹事の役割について	キャビネット幹事	大垣典昭
	③クラブ会計の役割について	キャビネット会計	小林英一郎



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 前原 正義

本日は「次期キャビネット構成員及びクラブ三役研修会」にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、次年度に向け、それぞれの立場において地区運営・クラブ運営の重責を担われます皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、今期もいよいよ締めくくりの時期を迎えました。

昨年、国際大会においてガバナー承認をいただいて以来、各クラブの皆様、キャビネット構成員の皆様とともに、「未来へつなごう We Serve！」のガバナースローガンのもと、地区運営に取り組んでまいりました。

振り返りますと、各地域での奉仕活動、防災・献血・青少年育成事業、さらには新たな仲間づくりに向けた活動など、多くの場面で会員の皆様の熱意と行動力を実感する一年でありました。

特に、本県初となるキャンパスライオンズクラブ設立への取り組みは、まさに“未来へつなぐ”象徴的な一歩であり、次代を担う若者へライオンズを継承していく大きな希望となりました。

本日の研修会は、単なる役職説明や事務研修の場ではありません。

次年度の地区運営、クラブ運営の方向性を共有し、それぞれがリーダーとしての責任と使命を確認する、大変重要な機会であります。

ライオンズクラブを取り巻く環境は、会員減少や地域ニーズの多様化など、決して平坦ではありません。

しかしその一方で、地域社会がライオンズクラブに寄せる期待は、今なお大きなものがあります。

だからこそ、三役をはじめとするリーダーの皆様には、「クラブを守る」だけでなく、「クラブを進化させる」という意識を持っていただきたいと思っております。

次年度を担われる皆様が、互いに連携し、学び合い、支え合いながら、地域に必要とされる魅力あるクラブづくりを進めていただくことを心より期待しております。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナーエレクト 中山 光明

本日はご多用の中、「次期キャビネット構成員及びクラブ三役研修会」にご出席いただき、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

本日は、次期を担う皆様一堂に会し、それぞれの役割と責任を再確認するとともに、志を一つにする大変重要な機会であります。

さて、次期の運営にあたり、私は
ガバナー・スローガン「奉仕こそ使命」
アクティビティ・スローガン「心ひとつに広げよう奉仕の輪」
を掲げ、地域社会に必要とされる活動を力強く推進してまいります。

また、ガバナー方針として
一つ、奉仕活動の目玉である中古めがねの回収
一つ、LCIF への理解と支援の推進
一つ、会員拡大
を柱に据え、クラブとキャビネットが一体となった運営を目指してまいります。

ライオンズクラブの原点は「奉仕」にあります。その理念を行動に移し、地域に貢献し続けるためには、皆様お一人おひとりのご理解とご協力が不可欠であります。本日の研修を通じて、実務の習得はもとより、リーダーとしての自覚と連携の重要性を改めてご認識いただければ幸いです。

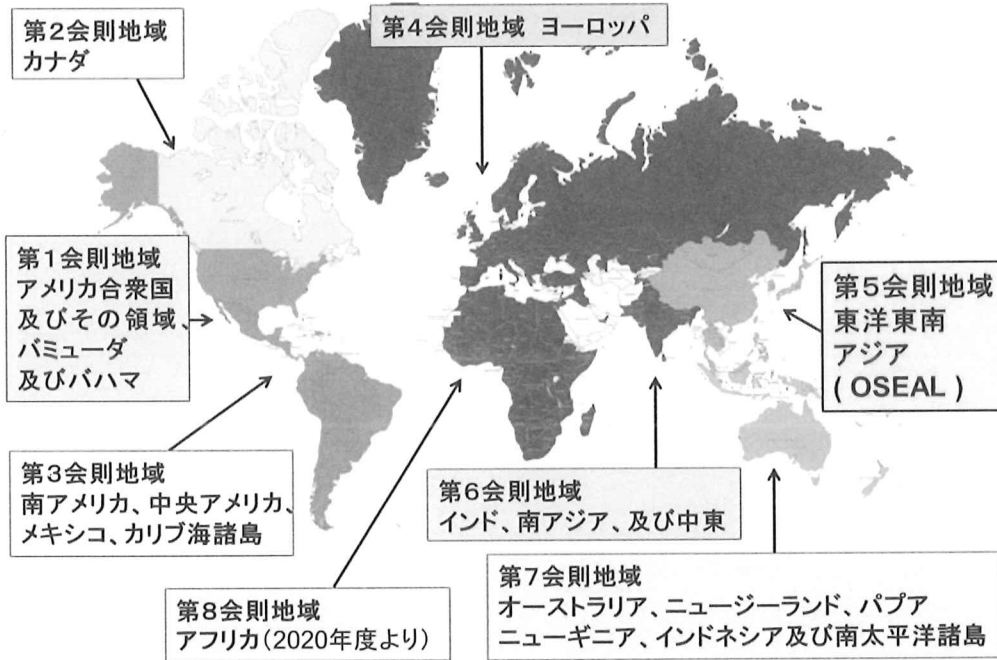
特に三役の連携はクラブ運営の要であり、相互の信頼と情報共有が活動の成果を大きく左右いたします。本研修会が、その結束を一層強固なものとする契機となることを期待しております。

結びに、本日までご参加の皆様が実り多き時間を過ごされ、次期の活動に自信と誇りを持って臨まれますことをご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ライオンズクラブ国際協会の組織機構

世界のライオンズ

世界を8つの会則地域に分け、その地域ごとに最低一人の国際理事を置く（2026.4.30）。



国または領域
200以上

クラブ数
50,418

会員数
1,400,099人

日本のライオンズクラブ

複数の地区によって、8つの複合地区を構成している。

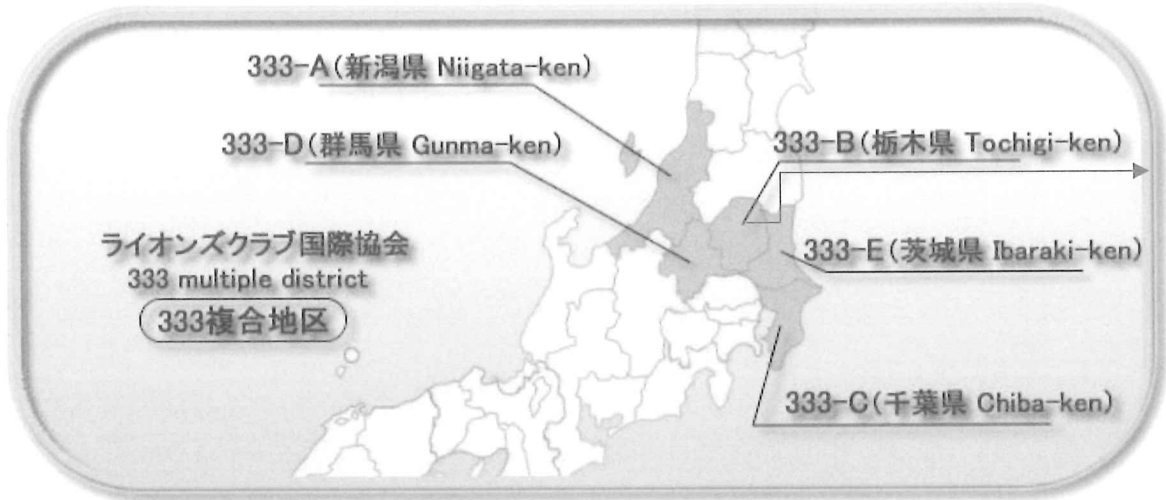


333 複合地区の現況

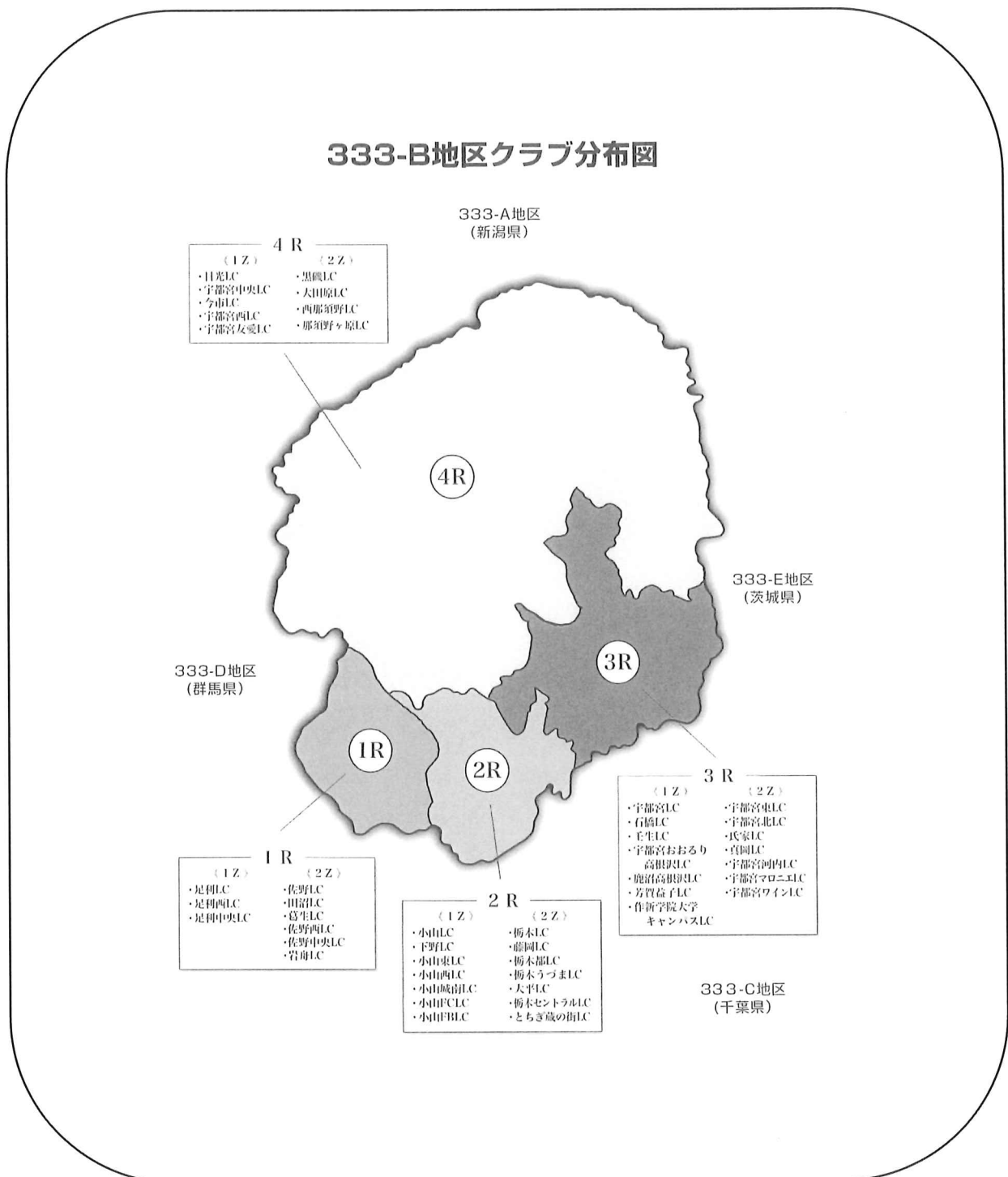
地区 (県)	333-A地区 (新潟県)	333-B地区 (栃木県)	333-C地区 (千葉県)	333-D地区 (群馬県)	333-E地区 (茨城県)
クラブ数	67	47	97	43	78
会員数	2,764	1,229	2,527	1,638	3,472
うち家族会員	248	223	322	260	613
県人口	2,052,794	1,858,797	6,275,486	1,866,130	2,778,975
※	1.226	0.541	0.351	0.738	1.029

クラブ統計及び人口は2026.4.1現在。 ※最下段は人口1,000人当たりの正会員数

333複合地区

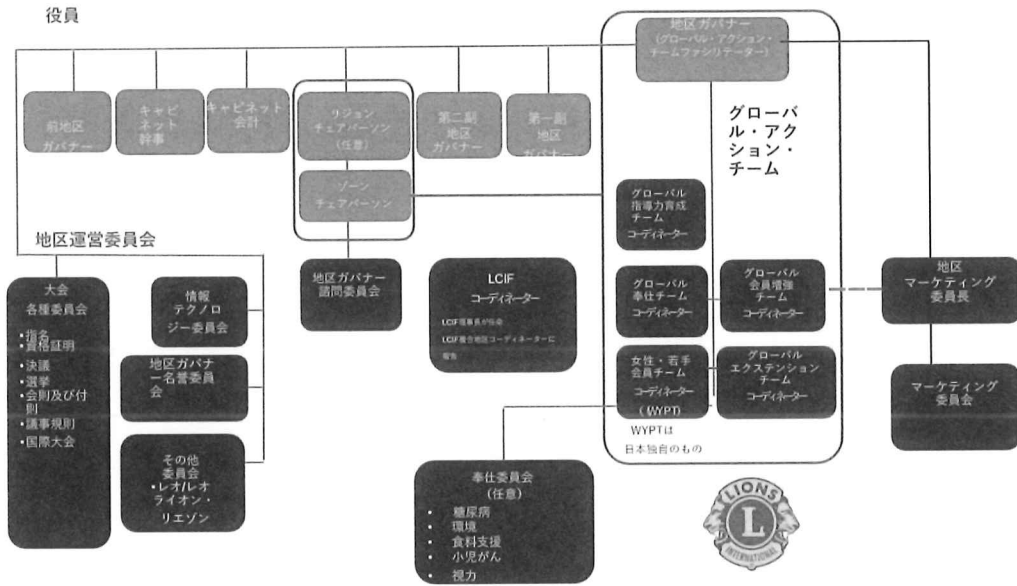


333-B 地区(栃木県)

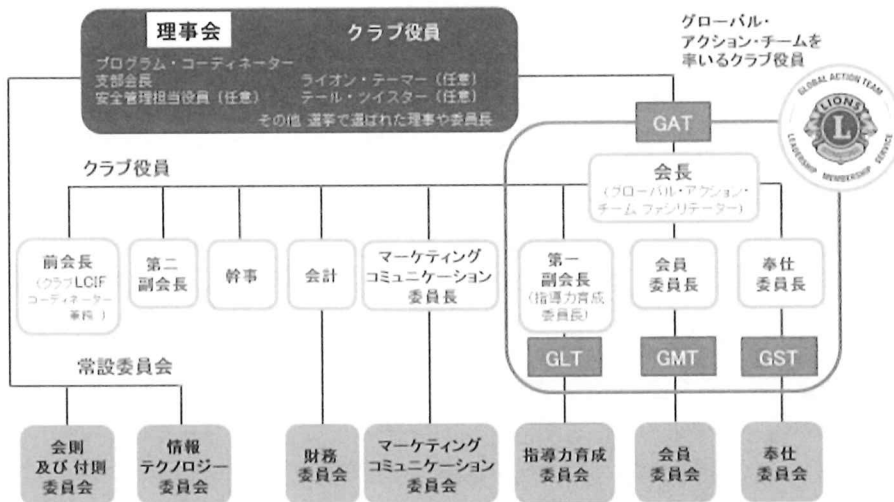


ライオンズクラブの組織

地区キャビネット組織図



標準クラブ組織図 ※GAT 組織をクラブ単位に設置する



GAT

- GET委員長 (EXT)
- GLT委員長 (指導力育成)
- GMT委員長 (会員増強)
- GST委員長 (奉仕)

★GATチーム協力のメリット

- ・会員勧誘の機会として、奉仕事業を推進
- ・奉仕事業の増加により会員の満足度が向上
- ・地元の会員のニーズに合った指導力育成の研修教材を作成
- ・指導力育成の機会の増加により、会員増強を助長
- ・会員開発におけるニーズを特定し、効果的な研修を実施
- ・強力なリーダーシップにより会員の満足度、会員維持力が向上
- ・強力なリーダーシップにより奉仕活動報告が増加
- ・効果的なコミュニケーション、計画立案能力を養う研修を実施

クイックスタート奉仕事業案



インパクトが大きく、時間・労力・資金をそれほど必要としない奉仕事業案をお探しですか？新たに結成されたクラブや再建中のクラブもあれば、何か新しいことを始めたいクラブもあるでしょう。人道奉仕を直ちに拡大できるよう、私たちのグローバル重点分野のどれかで以下の事業案を試してみたいかがでしょう。



小児がん

小児がんを患う子どもとその家族のニーズを満たすための支援を提供します。

- カードにお見舞いの言葉を書いて患者のいる家族やがんセンターに贈る。
- 読み聞かせやゲームなど、患者のためのグループ活動を企画する。



糖尿病

糖尿病のまん延を抑えるとともに、糖尿病を抱える人の生活の質向上に取り組みます。

- 地元の衛生局や病院に問い合わせる糖尿病リソースリストを作成し、地域の人々に配布する。
- 健康的な生活を促進するウォーキングクラブや Strides イベントを毎週企画する。



災害援助

自然災害に見舞われた地域社会の緊急ニーズを満たし、長期的な支援を提供します。

- ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) の災害関連の交付金を申請する方法を学ぶ。
- 地域の災害援助組織に連絡し、ライオンズクラブがどのように奉仕できるか尋ねる。



環境保全

より健やかな地域社会と、より持続可能な世界を実現するため、自然環境を守ります。

- 公園、沿道、海岸など、地域の清掃を行う。
- 別の用途に使うためのリサイクル運動を行う、または状態のよい中古品を寄付する。



人道支援

世界で最も切迫したニーズを特定し、最も必要とされる場所で人道支援を提供します。

- 身体の不自由な人や一人暮らしのお年寄りまたは介護施設を訪問する。
- 難民支援機関、LCIF、または地域のライオンズ財団を支援するための寄付を募る。



食料支援

飢えを緩和するため、食料安全保障と栄養価の高い食料へのアクセス改善に取り組みます。

- 食料を集めて食料支援団体に寄付する、または独自の食料配布事業を企画する。
- 人々を集めて食事を提供する地域団体でボランティアをする、またはそうした団体として活動する。



視力保護

回避可能な失明の予防と目の不自由な人の生活の質向上を支援します。

- 眼鏡を必要としている人に眼鏡を提供するための基金を設立する。
- 目の不自由な人に奉仕する団体に交通手段を提供する。



青少年

若者がよい選択をし、健全で生産的な生活を送り、次世代の偉大な奉仕のリーダーになるために必要な支援を提供します。

- 地元の図書館や公民館でライオンズのストーリーの読み聞かせを行う。
- 地元の学校で 平和ポスターおよび作文コンテスト を主催する。

Quick Start Service Ideas.JA

グローバル重点分野のさらなる奉仕事業案とリソースについては、lionsclubs.org/causes をご確認ください。

LCIF交付金について

LCIF は、ライオンズが各地域社会と世界に奉仕できるよう支援する幅広い交付金を用意しています。LCIF は数十年にわたって、視力保護、災害援助、青少年支援、人道支援という焦点分野でのライオンズの取り組みに寄与してきました。

交付金によって、資金援助がなければ実現できない大規模なライオンズの奉仕事業が可能になります。クラブ、地区、複合地区が現在または将来的に利用できる交付金を見つけて下さい。

小児がん交付金 US\$10,000～US\$150,000

小児がん患者とその家族の暮らしの支援と改善に役立てることができる

地区および複合地区が申請可能

必要となるマッチング資金：総事業費の 25%～50%（申請者の国に応じて異なる）

糖尿病交付金 地区：US\$10,000～US\$150,000。複合地区：US\$10,000～US\$250,000

糖尿病の有病率を減らしたり、糖尿病と診断された人々の暮らしを充実したものにしたりするために役立てることができる

地区および複合地区が申請可能

必要となるマッチング資金：総事業費の 25%

災害援助：緊急援助交付金 最大 US\$15,000

自然災害の被災者に対する緊急及び短期的救援活動を目的とするライオンズ主導の奉仕事業を支援する交付金の申請は、自然災害発生から 30 日以内に行う必要がある

地区が申請可能

災害援助：防災準備交付金 最大 US\$15,000

地域行政や他の団体と連携して未然の災害に備えるために役立てることができる

2年に一度、地区が申請可能

必要となるマッチング資金：総事業費の 25%

災害援助：大災害援助交付金 (MCAT) 最低 US\$50,000

国際的に重大な影響を及ぼす大規模な自然災害が発生した後の救援活動に多額の資金援助を提供する交付金の対象となるのは、長期に及ぶ復興事業

申請不可。国際会長と LCIF 理事長の裁量により交付

地区およびクラブシェアリング交付金 (DCG)

LCIF への寄付額に基づき、交付金額は異なる

地域の人道奉仕活動を支援する

地区およびクラブは、ライオンズ会計年度（7月1日～6月30日）にそれぞれ最低 US\$10,000 および US\$5,000 を寄付した場合にその寄付額に応じて 15%～30%までを申請することができる

LCIF の他の交付金プログラムを申請する際に必要となるマッチング資金に充てることもできる

地区およびクラブが申請可能

事業開始予定日の 90 日前までに申請

食料支援交付金 US\$10,000～US\$150,000

飢餓の緩和を主眼としたライオンズの奉仕事業を支援する
地区が申請可能
必要となるマッチング資金：総事業費の 25%

ライオンズクエスト：プログラム交付金

地区に対する最大交付額：US\$50,000。 複合地区、国に対する最大交付額：US\$150,000
ライオンズが詳細な計画を立てており、地元の学校の同意が得られている場合、または長年実施してきたプログラムをさらに多くの学校に広げる機会が存在する場合に、ライオンズクエスト・プログラムの導入に役立てることができる
地区および複合地区が申請可能
必要となるマッチング資金：総事業費の 25%

ライオンズクエスト：普及促進交付金 最大 US\$1,500

ライオンズクエスト・プログラムへの理解を深めプログラムの価値を伝達する地区の活動を支援する
地区および複合地区が申請可能

ライオンズクエスト：コミュニティパートナーシップ交付金 最大 US\$1,500

新たな地域におけるライオンズクエスト・プログラムの開始や、休止状態となっているプログラムの再開に役立てることができる
地区および複合地区が申請可能

人道支援マッチング交付金 US\$10,000～US\$150,000

人間および社会の重要なニーズに対応するライオンズ主導の事業の確立または拡大に役立てることができる
地区および複合地区が申請可能
必要となるマッチング資金：総事業費の 25%～50%（申請者の国に応じて異なる）

視力交付金 最大：US \$ 300,000

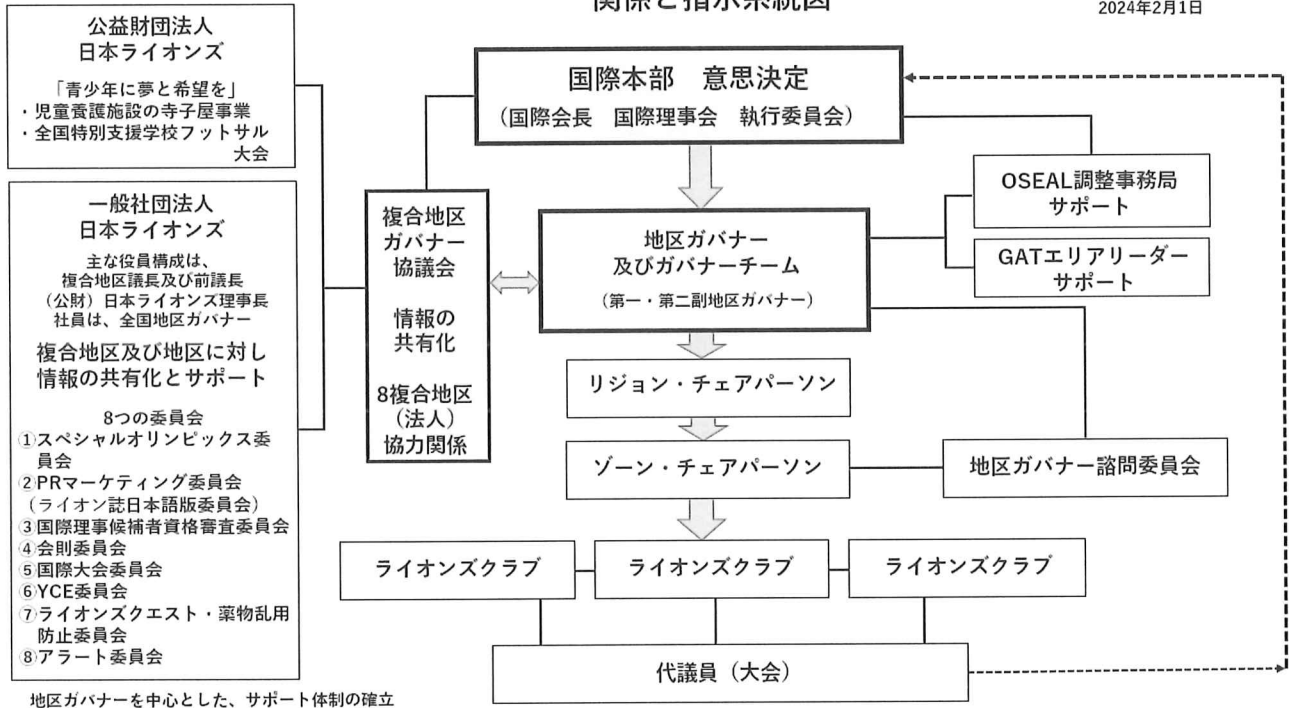
予防および回復可能な失明の主原因を取り除き、目の不自由な人々に奉仕するために役立てることができる
地区および複合地区が申請可能
必要となるマッチング資金：総事業費の 25%～50%（申請者の国に応じて異なる）

レオ奉仕パイロット交付金プログラム US\$1,500～US\$5,000

レオの独自の奉仕事業の検討・計画・実施をサポートする
地区および複合地区が申請可能
必要となるマッチング資金：総事業費の 25%

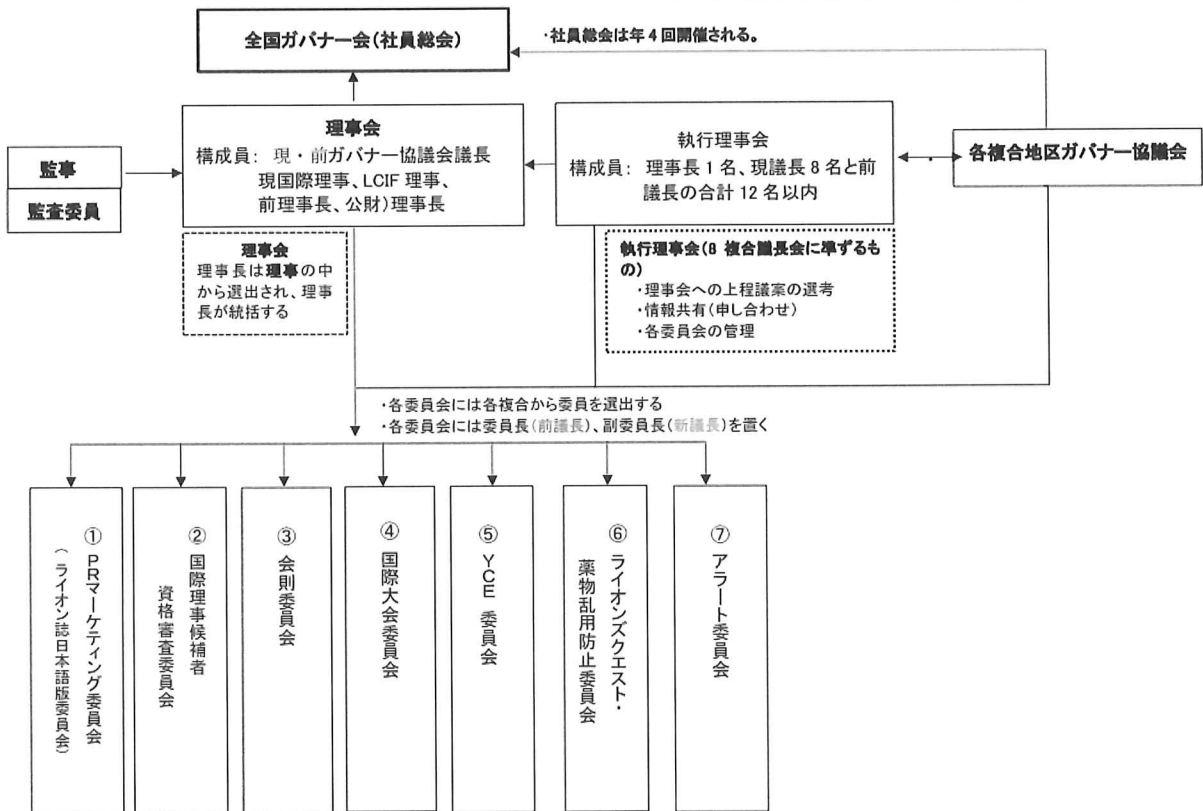
国際本部と一般社団法人日本ライオンズ及び公益財団法人日本ライオンズの関係と指示系統図

2024年2月1日



一般社団法人日本ライオンズ組織図 2024-25年度

2024年12月12日 第2回定時社員総会 承認版



一般社団法人日本ライオンズの紹介

2024年4月9日

○設立の目的

・ライオンズクラブ国際協会と日本におけるライオンズクラブとの間の架け橋の役目を担うべく設立されました。

・前身である「日本ライオンズ連絡事務所」「日本ライオンズ事務所」でも8複合議長連絡会を開催し意見交換・情報の発信・共有等、日本のライオンズクラブの発展のために国内の8つの複合のサポートを行っておりましたが、経費削減からライオン誌日本語版事務所との統合を契機とし、今後を見据え、日本社会における地位の確立や、運営の透明化・健全化を目的とするため、社団法人として法人格を取得することとなりました。

理事会構成員についても議論が重ねられ、議長としての仕事と8複合議長連絡会の仕事の兼任が大変多忙を極めたことから、現在のように現役議長・前年度議長として、2年間理事会構成員を勤める形となりました。

○法人化のメリット

組織運営の透明化と健全化

・日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所、両事務所の統合後2016年1月1日に誕生した「日本ライオンズ事務所」では「その他任意団体」のため法人格を持つことができず、法的には管理者が不在であり、口座の設立や契約は代表者個人名で行われておりました。

法人格の取得により、社会的に責任体制が明確となり、個人名義ではなく団体名で口座や不動産の取得、契約が可能になりました。

併せて一般社団法人に基づく運営を行うことが必要となるため組織運営が透明化され、健全な組織運営がなされることとなりました。

組織合併と法人化へ向けては当時の議長連絡会で約2年間を費やし、入念に協議が行われました。

社会的地位と信用の向上

法人格の取得により「その他任意団体」扱いに比べて社会的地位・信用を得ることができるという側面も大きくありました。

大使館や行政機関、その他諸団体との提携の際、法人として対等な形を示すことができ、よりより関係を構築できることとなりました。

・日本ライオンズの活動

○MD ガバナー協議会との調整、各委員会の管理、MD 間連絡協調調整

・執行理事会・理事会において議長が代表として各 MD・地区からの意見を持ち寄り、また執行理事会・理事会での協議内容を持ち帰り各地区 DG の皆さんへお伝えいただくことにより、複合地区・地区同士の情報共有・意見の交換を行っております。

年に4回開催される定時社員総会（全国ガバナー会）が最高の意思決定機関となり、正社員である地区ガバナーの皆様にも積極的にご意見をいただいております。

○国際協会からの情報発信・共有と、発信後の各地区からの質問への回答や情報の補足

・国際協会よりもたらされた情報について一度執行理事会・理事会で共有することであらかじめ疑問や意見を募ることができ、全国へのスムーズな情報の伝達を図ることができます。

また発信した情報についての補足説明や問い合わせにも対応しています。

○国際大会・OSEAL フォーラムへの参加のサポート・現地での代議員会の開催

・日本の窓口として、現地委員会との交渉や問い合わせなどを行っています。

また現地で開催される晩餐会や代議員会、パレードなどで現地での設営・運営を行っています。

OSEAL フォーラム前に開催されるステアリング委員会・OSEAL フォーラムにおいて開催される決議委員会においては日本代表として理事長が参加し、各国の代表者と第5会則地域のこれらについて議論を行っています。

○各組織との提携

・法人格を持つことにより、日本社会の一員として責任ある活動が可能になりました。

・公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

1997年より共同で行われている「薬物乱用防止教室認定講師養成講座」について、また現在は各省庁（内閣府・警察庁・文部科学省・厚生労働省）に対し、「ダメ。ゼッタイ。」法人後は日本ライオンズとして理事長名にて後援名義貸しをはじめ、引き続き協力を行っています。

・公益財団法人スペシャルオリンピックス日本とのパートナーシップ提携

2017年より日本での各種行事への支援を通じて、「ミッション：インクルージョン（知的障害の有無にかかわらず一緒に参加する社会実現のためのサポート）」活動を行っています。

・社会福祉法人全国社会福祉協議会との協定

2020年より、被災者および被災地への支援活動の貢献を推進することを目的とし、自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定を結んでおります。

災害発生時にはいち早く現地の情報が日本ライオンズ宛に発信され、日本ライオンズより各複合地区アラート委員長へ共有されます。

また日本ライオンズとの協定の締結をきっかけにアラート委員会を中心に呼びかけが行われ、各地区と、地域ごとの社会福祉協議会との提携が進められました。

公益財団法人日本ライオンズについて

2024年4月25日

■公益財団法人日本ライオンズについて

公益財団法人日本ライオンズ（以下「当財団」といいます。）は、公益目的事業（設立時においては一般財団法人日本ライオンズとして、人道支援事業、災害支援事業、全国特別支援学校フットサル大会開催事業、児童養護施設での寺子屋事業、青少年の薬物乱用防止事業、子ども食堂支援事業、子どもの難病支援事業）に特化した活動を行う法人として設立されました。2023年11月1日、内閣府より正式に公益財団法人としての認定を受けております。

LCIFは、世界各国のライオンズクラブ及び会員からの寄付金を取りまとめ、世界各国の支援を必要とする地域に配分しています。日本でライオンズクラブに集められた寄付金は、これまでLCIFを通じて海外の様々な支援に役立てられてまいりましたが、寄付を頂く方々により身近な支援を実感していただき、日本で集めた寄付金は日本における地域社会の支援に役立てたいと考え、主に日本国内で集めた寄付金を日本国内の支援に役立てるための活動を行うために当財団を設立するに至りました。

また、当財団は、国際協会からライオンズの名称及びロゴ使用について正式に承認を得ており、日本において国際協会から活動を認められた唯一の財団法人として自ら公益目的事業を行うものであります。

■当財団の公益認定の必要性

当財団が現在行う事業（寺子屋事業・フットサル事業）は、不特定多数の利益の増進に寄与するものです。他方で、これらの事業は収益性が一切無いにもかかわらず多額の支出を伴います。寺子屋事業は、児童養護施設に入所する小学生を対象に無償で学習支援を行い、将来的に自立できるようサポートするものであり、小学生を対象とするこうした取り組みは全国的にも例がありません。また、フットサル事業についても、特別支援学校の生徒を対象とするフットサルの全国大会は過去に例がない取り組みであります。したがって、これらの事業は、まさに行政や民間の団体ではなかなか手の届かない領域において公益活動を実現するために行う支援事業であり、各ライオンズクラブでもなかなか手が届かずに行うことが難しい事業ですので、当財団がこれらの事業を行う唯一の団体として、事業を継続し、今後ますます事業を拡大させる使命を担っていると自負しております。そのためには、ライオンズクラブの会員に限らず、これまで以上に多くの方々からこれらの事業を日本の未来を担う児童・青少年のための育成・支援という社会的意義のある身近な支援として実感していただき、ご支援を頂くことが必要不可欠と考えております。当財団はこれらの事業を継続し発展させるべく、さらなる信頼性の向上とともに、多くの方々に当財団が行う事業について公益目的事業としての社会的意義をご理解いただき、今後は災害支援、人道支援事業等、日本国内における支援事業をさらに発展させていきたいと考えております。

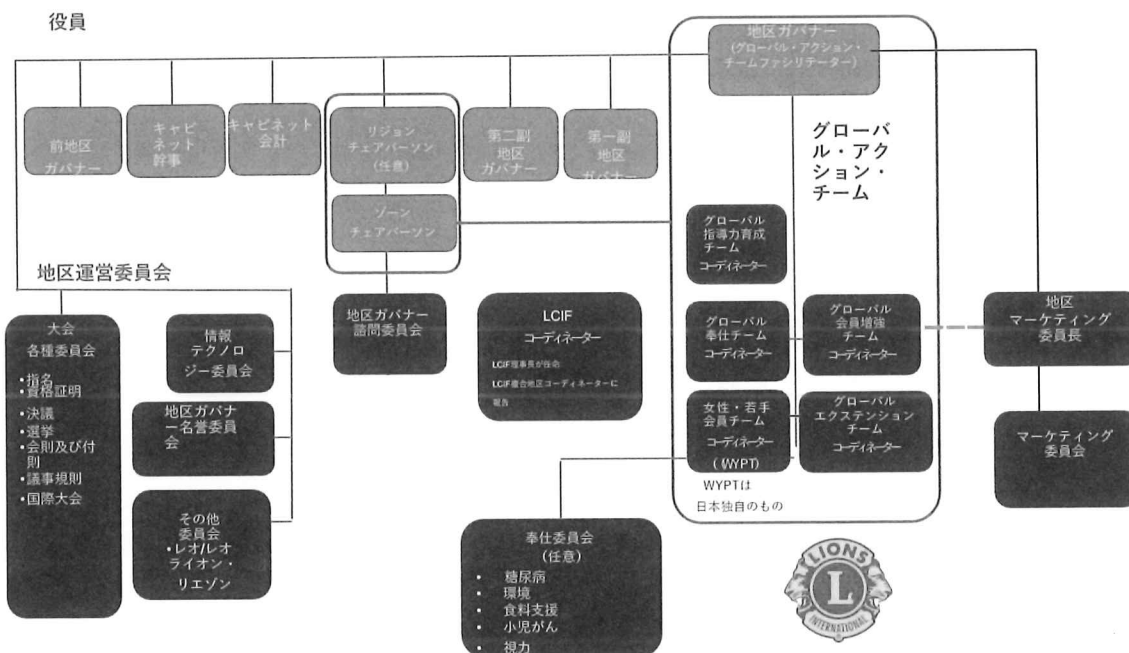
尚、公益財団法人ですので、皆さまからいただいた寄付は寄付金控除の対象となります。現在は、所得控除のみ適用ですが、税額控除の申請も進めております。当財団の運営、活動等につきましては随時ホームページよりご確認いただければ幸いです。今後とも、ご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人日本ライオンズHP：<https://lions-zaidan.or.jp/>



キャビネット

地区キャビネット組織図



(a) 地区ガバナー，前地区ガバナー，第一副地区ガバナー，第二副地区ガバナー，地区名誉顧問会議長，キャビネット幹事，キャビネット会計および地区 WYPT/GLT/GMT/GST/GET/LCIF コーディネーター，リジョン・チェアパーソン，ゾーン・チェアパーソン

(b) 地区ガバナーが必要と認めて任命した者。

地区会則委員長，地区マーケティング委員長，地区会員委員長，地区国際大会委員長，地区 Y C E 委員長，地区情報テクノロジー (IT) 委員長，地区エクステンション委員長，地区糖尿病委員長，地区視力 (献眼) 委員長，地区食料支援 (子ども食堂) 委員長，地区小児がん委員長，地区環境保全委員長，地区アラート (災害支援) 委員長，地区レオ委員長，地区 L C I F 委員長，地区年次大会委員長，地区指導力育成委員長，地区ライオンズクエスト委員長，地区薬物乱用防止委員長，地区献血委員長，地区会員維持委員長，地区家族および女性委員長，地区青少年委員長

(c) その他地区ガバナーの任命する地区委員長。

地区GAT (グローバル・アクション・チーム)

地区グローバル・アクション・チームのチームには，下記チームで構成される。

- (1) 地区女性・若手会員拡大チーム(WYPT)コーディネーター
- (2) 地区グローバル指導力育成チーム(GLT)コーディネーター
- (3) 地区グローバル会員増強チーム(GMT)コーディネーター
- (4) 地区グローバル奉仕チーム(GST)コーディネーター
- (5) 地区グローバルエクステンションチーム(GET)コーディネーター

※地区 SCP について、2023 年 1 月地区 GET が新たに設置されたことにより，地区におけるスペシャルティクラブ・コーディネーター (SCP)の役職を終了した。(2023 年 6 月第 105 回ボストン国際大会決議)

◆グローバル・アクション・チーム(GAT)とは 地区がその目標を達成できるよう支援する献身的なライオンズの大規模なネットワークである。ライオンズクラブ国際協会と世界中の会員との架け橋として GAT は、各クラブで会員増強が促進され、インパクトのある奉仕を通じて地域社会でライオンズの知名度が高まり、力強く革新的なリーダーが育成されるよう支援する。



キャビネット構成員の任務 (ライオンズ必携・役員必携合本版第1版 (第62版) P44～)

1. キャビネット幹事及び会計

地区ガバナーの指導監督のもとに、任務を果たす。具体的な任務は次のとおりである。

- (a) 協会の目的を推進する。
- (b) 役職に伴って課せられる任務を遂行する。これには下記が含まれるが、これに限られるものではない。
 - 1) キャビネット全会議の正確な議事記録をとり、会議終了後15日以内に、その写しを各キャビネット構成員及び国際協会本部に送る。
 - 2) 準地区大会の議事録を作成し、その写しをライオンズクラブ国際協会、地区ガバナー、準地区区内各クラブの幹事に送る。
 - 3) 地区ガバナー又はキャビネットの要求に従って、キャビネットに報告をする。
 - 4) 準地区内の会員及びクラブに課せられるすべての会費を徴収し、地区ガバナーが定める銀行にこれを預金し、更に地区ガバナーの指示に基づいて支払いをする。
 - 5) 準地区内で徴収した複合地区会費があれば、これを複合地区協議会幹事・会計に送金し、領収書を確保する。
 - 6) 正確な会計帳簿その他の記録、並びにキャビネット会議及び準地区会合の議事録を作成及び保管し、適切な目的のため、妥当な日時に、地区ガバナー、キャビネット構成員、クラブ会員 (又はその正当な代理人) の検査を許す。地区ガバナー又はキャビネットの指示に従って、必要な帳簿及び記録を、地区ガバナーが任命した監査委員に提出する。

- 7) 地区ガバナーの要求があれば、忠実な職務遂行を保証するために、指定額の保証金を積む。
- 8) 任期終了の際には、地区の一般及び／又は財務関連の記録並びに資金を速やかに後任者に引き渡す。
- (c) 国際理事会の指示により要求されるその他の任務を遂行する。
- (d) キャビネット幹事とキャビネット会計の職が別々に設けられている場合には、その役職の本質に従って、(b)に記載されている任務がそれぞれの役員に割り当てられるものとする。

2. 地区GLT (グローバル・リーダーシップ・チーム) コーディネーター

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区GLTコーディネーターは地区グローバル・アクション・チームの一員である。その責任には以下が含まれる。

- (a) 地区チームとともに、地区の指導力育成目標の達成に焦点を当て、それに向けて取り組むための地区計画を策定・実施し、クラブ役員、リジョン及びゾーン・チェアパーソン、公認ガイディング・ライオン、必要に応じその他のメンバーの研修を開催する。
- (b) 年間地区学習及び指導力育成計画を立てて遂行し、研修についてLearnで報告する。
- (c) 奉仕、会員増強、または指導力育成の役割を担えそうなリーダー候補者を特定すべく努力する。
- (d) 適切な場合には、地区の各行事での研修を支援・進行する。
- (e) 地区グローバル会員増強チーム・コーディネーター及びクラブ役員と協力し、新会員がクラブレベルで効果的な会員オリエンテーションを受けることを確認する。

3. 地区GMT (グローバル・メンバーシップ・チーム) コーディネーター

地区グローバル・アクション・チーム (GAT) の一員である。その責任には以下が含まれる。

- (a) 地区チームとともに、地区の会員増強目標の達成に焦点を当て、それに向けて取り組むための地区計画を策定し実施する。
- (b) 主なツールや取り組みについてクラブ会員委員長を教育し、各クラブで会員勧誘と会員の満足度を向上させるための会員増強計画を立てるよう奨励する。
- (c) 会員に関する問い合わせを受けるクラブ会員委員長を支援し、適用される方針に沿った迅速な指導を行う。
- (d) 会員候補者には迅速に連絡が行われ、興味や、都合、期待、その他の要素にもとづいた適切なクラブに紹介されるようにする。もし適切なクラブがなければ、地区グローバル・エクステンション・チームコーディネーターと連携し、新クラブ結成を支援する。
- (e) 会員増強における指導的役割を担えそうなリーダー候補者を特定すべく努力する。
- (f) グローバル指導力育成チーム及びグローバル・アクション・チームの地区コーディネーターたちと協力し、クラブに会員維持の戦略を提供する。
- (g) 地区グローバル指導力育成チーム・コーディネーター及びクラブ役員と協力し、新会員がクラブレベルで効果的な会員オリエンテーションを受けることを確認する。

4. 地区WYPT（ウーマン・ヤング・ピープルチーム）コーディネーター

（WYPTは日本独自のもの。必携での記述は無い。）

WYPTコーディネーターは、GMTの重点項目のひとつである女性及び若手会員の勧誘、定着、育成を推進する。

※2025年7月よりFWTからWYPTへ変更

5. 地区GST（グローバル・サービス・チーム）コーディネーター

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区GSTコーディネーターは地区グローバル・アクション・チーム（GAT）の一員である。その責任には以下が含まれる。

- (a) 地区チームとともに、地区の奉仕及び資金調達目標の達成に焦点を当て、それに向けて取り組むための地区計画を策定し実施する。
- (b) 地区内のクラブによるアクティビティ報告率を上げるよう努力する。
- (c) LCIとLCIFの奉仕プログラムや交付金、およびLCIの奉仕関連リソースの活用について、知識を得、参加を奨励する。
- (d) 地区におけるアドボカシー活動の推進者として、クラブが意識高揚、地域社会の啓蒙、変化の唱導を行う上で支援する。
- (e) 知名度と会員の満足度を高め、新会員を獲得し、ノウハウの共有を奨励するため、奉仕の成功事例をライオンズや地域社会に共有する。
- (f) 奉仕における指導的役割を担えそうなリーダー候補者を特定すべく努力する。

6. 地区GET（グローバル・エクステンション・チーム）コーディネーター

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区GETコーディネーターは地区グローバル・アクション・チームの一員である。その責任には以下が含まれる。

- (a) 地区チーム（地区ガバナーおよび各副地区ガバナーを含む）と協力し、地区の新クラブ目標の達成と維持を徹底する。
- (b) ボランティア奉仕がまったく行われていない、あるいは十分に行われていない地域社会や、より大きなコミュニティにおけるグループ内において、新クラブを結成する機会を見出す。
- (c) 地区のリーダーたちと協力して、新クラブ結成を成功させるために必要なタスク（会員の勧誘、リーダーシップ育成、有意義な奉仕事業への参加促進など）を遂行できるチームを作る。
- (d) 新クラブ開発のプロセスと方針を理解した上で、それをチームメンバーに伝え、さらに正確な情報が入会予定者に伝わるよう徹底する。
- (e) スポンサー・クラブが新クラブ役員のメンター（教育係）を務められるように手助けし、またガイディング・ライオンに新クラブの心得を教育することで、新クラブの成功を確かなものにする。
- (f) 新クラブ結成に関心のあるライオンズを研修し、起用することで、地区の新クラブ結成の可能性を広げる。
- (g) 新クラブの申請書に記入漏れがないか、承認手続きが正しくされているか、効率的に提出されているかを確認する。

7. 地区LCIFコーディネーター

地区LCIFコーディネーターは、複合地区LCIFコーディネーターが地区ガバナーと協議の上で推薦し、LCIF理事長が任命する。その任期は3年である。この役職はライオンズクラブ国際財団（LCIF）のアンバサダーの役割を果たし、複合地区LCIFコーディネーターに直属するものの地区指導陣と密接に連携する。その責任には以下が含まれる。

- (a) クラブのコーディネーターたちがLCIFのファンドレイズ戦略を確実に実行するようにする。
- (b) LCIFの地区内や国内外での重要性とインパクトについてライオンズに啓発する。
- (c) 地区全体におけるファンドレイズのあらゆる側面においてLCIFを支援するようライオンズに奨励する。
- (d) LCIFの交付金受給の機会について熟知し、LCIFが支援する種々の交付金及び事業について地区内ライオンズを啓発する。

8. リジョン・チェアパーソン (この役職が地区ガバナー任期中に活用される場合)。

リジョン・チェアパーソンは、地区ガバナーの指導監督のもとに、リジョンの最高運営責任者を務める。具体的な任務は次のとおりである。

- (a) リジョンにおける会員増加につながるよう、本協会の目的を推進する。
- (b) 現行の地区計画の成功に向けて積極的に努力し、クラブの参加を促す。
- (c) リジョン内のゾーン・チェアパーソンの活動並びに地区ガバナーより割り当てられる地区委員長の活動を監督する。
- (d) クラブの強みと弱みを特定し、増強と、リーダーシップの向上と、有意義な奉仕を促すことで、クラブの健康を支える。
 - (1) クラブの健康を支えるために利用できるツールについて熟知する。
 - (2) 必要に応じてゾーン・チェアパーソンと調整しながら、有意義で効果的なクラブ訪問を行う。
 - (3) クラブと定期的に連絡を取り、効果的な運営を確かなものとする。
 - (4) 新クラブを支援する。
 - (5) クラブの健康を支えるためのLCIの情報資料、グローバル・アクション・チームの各コーディネーター、及びLCIFコーディネーターを活用する。
- (e) 地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務や指示を遂行する。
- (f) 地区の運営に精通し、次の役職に進むために必要なリーダーシップ技能を磨く。
 - (1) 地区の構造と各役職の重要性を学ぶ。
 - (2) 個人的なリーダーとしての技量を測り、個人的成長を促す。
- (g) 地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務やその他の指示を遂行する。

9. ゾーン・チェアパーソン

地区ガバナー及び（又は）リジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者を務める。具体的な任務は次のとおりである。

- (a) ゾーンにおける会員増加につながるよう、本協会の目的を推進する。
- (b) 現行の地区計画の成功に向けて積極的に努力し、クラブの参加を促す。
- (c) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会（ゾーン会議）の委員長を務め、同委員長とし

- て同委員会の定例会議を招集する。
- (d) クラブの強みと弱みを特定し、増強と、リーダーシップの向上と、有意義な奉仕を促すことで、クラブの健康を支える。
- (1) クラブの健康を支えるために利用できるツールについて熟知する。
 - (2) 任期中1回またはそれ以上、ゾーン内の各クラブを訪問し、そこで分かったこと、特に発見した弱みについて、地区ガバナーとリジョン・チェアパーソン（該当する場合）に報告を行う。
 - (3) クラブと定期的に連絡を取り、効果的な運営を確かなものとする。
 - (4) 新クラブを支援する。
 - (5) クラブの健康を支えるためのLCIの情報資料、グローバル・アクション・チーム、及びLCIFを活用する。
 - (6) ゾーン内のすべてのクラブがそれぞれ正式に採用したクラブ会則及び付則に従って運営されるよう、努力する。
 - (7) 地区、複合地区、国際協会との間に生じた問題に関してゾーン内の各クラブを代表する。
- (e) 地区の運営に精通し、次の役職に進むために必要なリーダーシップ技能を磨く。
- (1) 地区の構造と各役職の重要性を学ぶ。
 - (2) 個人的なリーダーとしての技量を測り、個人的成長を促す。
- (f) 地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務やその他の指示を遂行する。

10. 地区マーケティング委員長

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区マーケティング委員長はマーケティングおよびコミュニケーションの取り組みに責任を負い、地区グローバル・アクション・チームを直接サポートする。その責任には以下が含まれる。

- (a) 地区チームと協力し、大規模な行事や、プログラム、イニシアチブを広報する機会を特定・支援する。
- (b) 地区グローバル会員増強チーム・コーディネーターと直接連携し、マーケティングのチャンネルを通じて集まるあらゆる入会見込み者を適切なクラブに案内する。
- (c) マーケティングやPRの指導をすることで、地区ガバナーおよび地区グローバル・アクション・チームをサポートする。
- (d) 地区の資金援助の機会において支援を行う。
- (e) 直接、あるいは地区マーケティング委員会の設置を通じて、地区の各種ソーシャルメディアやウェブサイトを管理する。
- (f) グローバル・ブランド・ガイドラインに対する十分な理解を保持する。
 - a. 地区のあらゆる活動において、グローバルブランド資産を適切に、かつ一貫して使用するよう奨励する。
 - b. ストーリー作成やメディア発信の準備において、承認されたブランドテンプレートの使用を援助する。
- (g) クラブに、クラブ・マーケティング委員長を任命するよう奨励する。
 - a. 会議や研修を開催したり、マーケティングの指導やコツを提供することによって、クラブ・マーケティング委員長を継続的に支援するようにする。
- (h) LCIとLCIFの優れた活動やニュース性の高いストーリーを、ソーシャルメディアの各チャンネルを介してライオンズや各方面のメディアに、さらに外部に向けて、発信する。

地区委員長および地区委員の役割

強力で安定し、質の高い会員増強に取り組む地区を作るため、クラブと複合地区コーディネーターとのパイプ役を務め、地区やクラブ独自のニーズが満たされ、地区目標が達成できるよう図ります。

長期計画・指導力育成委員長 GLT コーディネーター

- GAT チームとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- 年間の地区指導力育成計画及び研修日程を策定し、遂行する
- すべての会員が、指導力育成・学習などセミナーに参加する機会を活かすよう奨励する
- 新しいリーダー（次期キャビネット構成員など）を発掘し育成する
- 地区およびゾーンにおいて以下の研修が確実に行われるようにする
 - ・クラブ役員研修
 - ・ゾーン・チェアパーソン研修
 - ・新会員オリエンテーション
 - ・次世代リーダーシップ研修
 - ・ガイディングライオン及び公認ガイディングライオン研修 他

EXT・会員増強委員長 GET コーディネーター（2024 本格設置）

- 新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- 地区の会員増強目標を達成するための行動計画を遂行する
- 新クラブを結成できそうな地域を特定し、新クラブの結成を支援する
- GMT・WYPT と連携して、多様でユニークなクラブの設立や地区での活動を支援する

会員増強・会員維持委員長 GMT コーディネーター

- GAT チームとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- 会員増強の有効な戦略を地区 GMT に伝達し、会員増強活動を実施する
- WYPT コーディネーター及びレオ育成委員会との連携を強化し、会員増強を遂行する
- 例会や奉仕事業に会員候補者を招き、一緒に活動する機会を増やすよう奨励する
- 新会員が速やかに新会員オリエンテーションを受けられるよう GLT・ZC と連携する
- 会員の奉仕事業への参加を奨励しクラブ満足度を高め、退会を防止する

女性・若手会員拡大委員長 WYPT コーディネーター（※日本のみ設置）

- GAT チームとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
 - 女性及び若手会員の勧誘、定着、育成を推進します
 - 女性会員増強及び若手会員の勧誘に関する目標を設定し、各クラブの目標を支援する
 - 地域のニーズに応じた優れた奉仕活動の展開やシンポジウム及びフォーラムを開催し、奉仕への意欲を喚起するアドボカシー活動（地域社会の認識向上活動）を推進する
 - GST の協力の下、女性ならではの奉仕事業の実施する
- ※2025 年 7 月より女性・若手会員拡大委員長（WYPT）へ変更

奉仕委員長 GST コーディネーター

- GAT メンバーとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- 地域社会において優先度の高いニーズに応えられるよう、ゾーン及び合同 ACT を推進する
- 特徴あるクラブ ACT や合同 ACT は、GAT と情報を共有しメディア周知に努める
- 資金獲得事業の取組を最大限に活用する
- 地域のニーズにあった事業や、グローバル重点分野の奉仕事業を推進する
 - ・小児がん ・糖尿病
 - ・人道支援 ・食糧支援 ・視力保護 ・その他
- ライオンポータルでクラブの活動報告ができるよう、クラブ単位にセミナーを開催する
- 奉仕への意欲を喚起するアドボカシー活動（地域社会の認識向上活動）を推進する
- 公益財団法人日本ライオンズの事業を広報し、理解を図る



LCIF コーディネーター

- GAT メンバーとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- LCIF 活用の研究および LCIF の周知・啓発のためのセミナー開催
- 全クラブ LCIF 献金に参加を促進
- MJF 100 以上の目標達成
- クラブシェアリング交付金をはじめ、交付金の活用を推進
- GST コーディネーターと連携して重点分野への取組みを促進

マーケティング・PR・IT・会則 委員長

- GAT メンバーとして新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む
- クラブの素晴らしい活動について認識を高め、活動の成果を更に向上させる手助けを行う
- 新入会員の勧誘、事業の宣伝、資金獲得、奉仕活動のストーリーによってクラブと奉仕に光を当てる
- クラブの知名度を高め、活動の成果をさらに向上させる手助けを行う
- マーケティング戦略により新入会員の勧誘、事業の宣伝、資金獲得、奉仕活動に貢献
- ホームページの更新と PR ⇔ 前委員長との連携
- 地区ニュースの発行 年2回
- 情報共有ツールの活用
- GST と連携して、Lion Portal の登録推進
- クラブアクティビティの情報収集と紹介
- ウェブ会議（ZOOM 等）の活用促進
- 国際理事会方針及び最新会則を地区内に発信し、ライオンズ必携・役員必携の活用を図る

国際大会参加・環境保全・アラート委員長

- 国際大会及び OSEAL フォーラムへの参加募集、登録状況管理
- 地区晩餐会の設営
- GST コーディネーターと連携し、環境保全・アラート事業を実施する
- 環境保全活動の推進足尾の植樹
- 緊急災害支援に当たっては、地区内外の情報収集を徹底し、複合地区と連携を図る
- 日本ライオンズ・アラート委員会のセミナー参加を推進

YCE 委員長

- YCE サマーキャンプへの参加と協力
- YCE 派遣生の募集
- YCE 受け入れ家庭募集と援助引継の確認
- 複合 YCE 委員会と連携

青少年育成（レオ）委員長

- レオクラブ EXT の結成目標
- 既存レオクラブの支援、育成
- 複合レオ委員長との連携
- ライオンズクラブと共同アクティビティの活動
- WYPT コーディネーターと連携

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長

- LCIF 交付金事業計画の実行
- ワークショップの開催
- ワークショップの実施校の募集
- 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催
- 薬物乱用防止教室の開催

年次大会委員長

- 年次大会実行委員会を早期に設置して、大会の成功に努める
- 年次大会全員登録を目指す
- 年次大会の参加者募集、登録状況管理

クラブ会長、第一副会長、幹事、会計の責務について

(ライオンズ必携・役員必携合本版第1版(第62版)抜粋 P74～)

第1項 会長の責務

本役職の責務は次の通りである。

- (a) 本クラブの最高執行役員を務める。
- (b) 本クラブの理事会のすべての会合を主宰する。
- (c) クラブ・グローバル・アクション・チームのファシリテーターを務め、以下を確実にする。
 - (1) 適格なライオン・リーダーが選出され、クラブ奉仕委員長、クラブ会員委員長、クラブ副会長(指導力育成委員長を兼任)の役職に就くようにする。
 - (2) 定期的に会議を行い、グローバル・アクション・チームにより企画された取り込みを検討し進める。
 - (3) 地区グローバル・アクション・チーム及び他のクラブ会長と連携し、人道奉仕の拡大、指導力育成、会員増強に重点を置いた取り組みを推し進める。
- (d) クラブ役員及び委員会委員長と連携し、クラブ理事会により提示及び承認された会員増強、地域関与、運営向上、人道的奉仕遂行に向けた計画を実行する。
- (e) 本クラブの理事会会議及び定例会議並びに臨時会議を招集する。
- (f) 常設委員会及び特別委員会を任命し、委員長と協力して各委員会がその役割をきちんと果たし、報告するようにする。
- (g) 選挙日が決められ、その通知が出され、選挙が行われることを確認する。
- (h) クラブが現地の法律に従って運営しているようにする。
- (i) クラブ運営の適切な管理を確実にするべく、すべてのクラブ役員及び会員がクラブ会則及び付則と国際会則及び付則を遵守するよう計らう。
- (j) 外交的な対応を奨励し、必要であれば、紛争処理手順を用いて公明正大な方法で対立を解消する。
- (k) 本クラブが所属するゾーンの地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となる。
- (l) 副会長のメンター役を務め、効果的なリーダーシップの継続を確実なものにする。

第2項 前会長

他の元会長とともに、クラブ会長及び副会長のメンター役を務める。また、他のライオンがこの職に任命される場合を除き、前会長はクラブ LCIF コーディネーターを務める。

第3項 第一副会長

本役職の責務は次の通りである。

- (a) 第一副会長の任期中、クラブ活性化のための年次調査を実施するとともにクラブ役員(特にクラブのグローバル・アクション・チームのメンバー)及び他の委員会委員長と連携して、会長としての任期中にクラブ理事会により提示及び承認される会員増強、地域関与、人道奉仕遂行に向けた計画を策定する。
- (b) クラブのグローバル・アクション・チームの重要なメンバーとしてクラブ指導力育成委員長を務め、指導力育成委員会の他のメンバーとともに以下を行う。
 - (1) クラブ会員委員長と協力して、新会員に効果的なオリエンテーションが実施されるように図り、地区、複合地区、およびライオンズクラブ国際協会内でクラブがどのように運営されるかを新会員が理解

できるようにする。

- (2) 現および/または次期クラブ役員が、地区やライオンズ学習センター(LLC)を通じて提供される研修を受けるようにする。
 - (3) 研修の必要性、新リーダー候補者名、クラブの会員が出席する指導力育成行事について、地区グローバル指導力育成コーディネーターに伝える。
 - (4) リーダー候補者を特定し、将来のリーダーとしてのその成長を促す。
 - (5) 地区、複合地区、ライオンズクラブ国際協会が開催する指導力育成研修への参加を会員に奨励する。
- (c) 会員維持において重要な役割を果たすとともに、クラブ運営の改善に向け会員の満足度を調べ意見等を活用することにより、確実に組織を向上させる。
 - (d) 地区の活動やイベントにおけるクラブの役割を理解する。
 - (e) 他のクラブの役員とのネットワークを築き、クラブに応用可能なアイデアを得る。
 - (f) 指導力育成、会員増加、人道奉仕の拡大をサポートする地区、複合地区の取り組みについて知識を深める。
 - (g) 本クラブが所属するゾーンの地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となる。
 - (h) 会長が何らかの理由でその任務を遂行できない場合には、副会長が順位に従ってその職に就き、会長と同じ権限をもってその任務を果たす。
 - (i) 会長から割り当てられた本クラブの各委員会の活動を監督する。

第5項 幹事の責務

幹事は、会長及び理事会の指導監督の下に、クラブが所属する地区(単一又は準、及び複合)並びに国際協会と、クラブとの間の連絡係を務める。本役職の責務は次の通りである。

- (a) 国際理事会が要求する情報を記入した月例報告及びその他の報告を、国際本部に提出する。
(Lion Portal 及び ServannA)
- (b) 地区ガバナーのキャビネットが要求する報告書を、同キャビネットに提出する。
- (c) クラブが所属するゾーンの地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となる。
- (d) クラブの会合及び理事会々議の議事録、出席簿、委員会任命、選挙、会員に関する情報、会員の住所及び電話番号、会員の会費納入、クラブの収支など、本クラブの一般的な記録を保管する。
- (e) 理事会の要求があれば、その職務遂行に対し保証金又はこれに代わる担保を出す。
- (f) 任期を終えるにあたっては、クラブの一般的記録一式を速やかに後任者に引き渡す。

第6項 会計の責務

本役職の責務は次の通りである。

- (a) 幹事その他からすべての金銭を受け取り財務委員会が推薦し、理事会が承認した銀行に預金する。
- (b) 幹事と協力して、四半期又は半期ごとに各会員に会費その他の納入金を請求する手配をし、集められた支払金を理事会に報告する。
- (c) 理事会の承認によってのみ、支払いを行う。
- (d) クラブの収入と支出の全般的な記録を保管する。
- (e) 毎月及び半期ごとに会計報告書を作成し本クラブ理事会に提出する。
- (f) 理事会の要求があれば、その職務遂行に対し保証金又はこれに代わる担保を出す。
- (g) 任期を終えるにあたっては、クラブの財務記録一式および資金を速やかに後任者に引き渡す。
- (h) 財務委員会の委員長を務める。

サーバントリーダーシップ（奉仕するリーダーシップ）

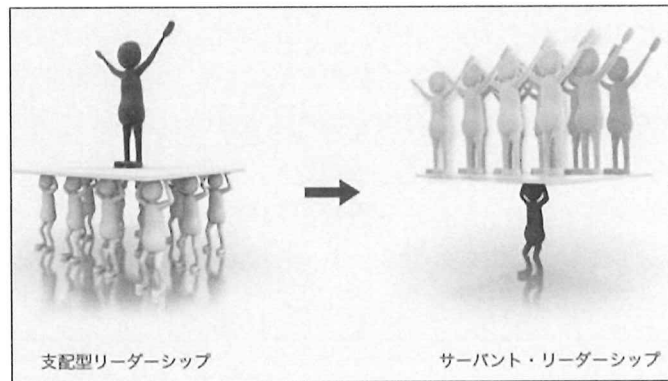
リーダーシップが発揮できない…

メンバーの指導がうまくいかない…

組織の雰囲気が重い…

このような悩みはないですか？

それは、リーダーシップスタイルが支配型だからかもしれません。支配型リーダーシップの反対が、サーバントリーダーシップです。サーバントリーダーシップとは、「まず相手に奉仕し、その後相手を

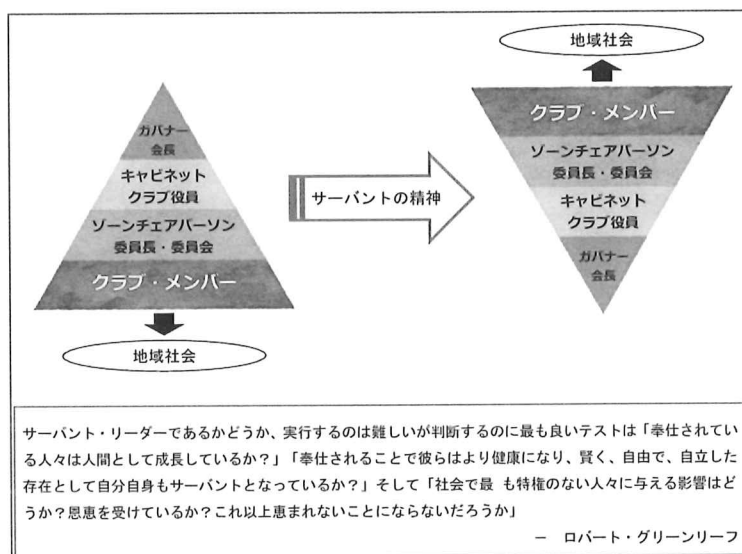


導く」という考えの元に生まれた「支援型リーダーシップ」です。サーバントリーダーは、奉仕や支援を通じて、周囲から信頼を得て、主体的に協力してもらえらる状況を作り出します。変化を積極的に起こしていくことが求められるリーダーにとって、サーバントリーダーシップは一つの突破口になるに違いありません。リーダーが自ら支えることで、信頼関係を強固に… 組織力の向上や活性化、目標達成を実現… 理想的なリーダーのあるべき姿は、「管理・命令型」といった上からのベクトルでリーダーシップを発揮するタイプから、リーダーシップを執りつつも仲間として協働するタイプへと変化を遂げています。従来のリーダーシップの考え方とは異なり、他者に対する思いやりの気持ちや奉仕の行動を常に念頭におくことが特徴です。他者に奉仕することで信頼を得て、目指す方向へ導きやすくするのです。従来、組織を目標達成に導くのはリーダーの役割とされていました。しかしそのような組織体系では、リーダーはメンバーに対して“説明”や“命令”が中心のコミュニケーションスタイルをとることになり、結果として組織の主体性が薄れ、目標達成が実現しにくくなります。サーバントリーダーシップは、「リーダーのためにメンバーがいる」という発想を逆転させ、「メンバーを支えるためにリーダーは存在する」としています。リーダーはメンバーの自主性を尊重し、メンバーの成功や成長に奉仕する行動を実践します。結果として信頼関係が育まれ、コミュニケーションが円滑になります。組織全体が同じビジョンや目標を共有化できていれば、リーダーが組織を導くのではなく、一人ひとりが能動的に組織を導いていく構図になり、目標達成が実現できると考えられています。サーバントリーダーには、他者を理解し、その可能性を引き出す能力が求められます。正しいことを「見抜く力」や「実行に移す力」があり、さらに、自分が持つすべての資源を他者に与えることができ、メンバーからは「この人にならついていきたい！」と思われるような人こそ、サーバントリーダーです。

1. サーバントリーダーシップ(支援形リーダーシップ)とは？

サーバントリーダーシップは、アメリカのロバート・グリーンリーフ博士が提唱したリーダーシップ哲学で「リーダーはまず相手に奉仕し、その後相手を導くものである」という考え方に基づくものです。「サーバント」とは、「使用人」「召使い」という意味。部下に対して、奉仕の気持ちを持って接し、どうすれば組織のメンバーの持つ力を最大限に発揮できるのかを考え、その環境づくりに邁進するリーダーシップです。これは「支援型リーダーシップ」とも呼ばれ、従来の所謂「支配型リーダーシップ」とは相対するものです。支配型リーダーシップ これまで主流となっていたリーダ

ーシップスタイルである「支配型リーダーシップ」は、強い意思のもと、リーダー自身の考え方や価値観を貫き、部下を強い統率力で引っ張って行くようなリーダーシップ像でした。部下を管理・命令する事で、組織を動かしてきたのです。これは「強制型リーダーシップ」とも呼ばれます。ただ、とりまく環境変化が激しくなり、人材にも多様性が求められるようになった近年、今までのリーダーシップとは正反対とも言える「サーバントリーダーシップ」が注目されるようになってきました。



2. サーバントリーダーシップのメリット

多様なメンバーがいるチームの結束が保たれる

サーバントリーダーシップは、ライオンズクラブのように多様性のある環境で大きな効果を発揮します。クラブのレベルから理事会に至るまで、組織の一人ひとりに奉仕します。結果的に、チームの多様なメンバーを個別に管理できるようになり、チームの結束が保たれやすくなるのです。

ライオンズに忠誠心をもたらす

サーバントリーダーは、メンバーのニーズを最優先するため、ライオンズの会員のような人々が最も重視されることとなります。ライオンズクラブでの地位とは関わりなく、人々は自分のニーズが満たされ、感謝されていると感じた時に、強い忠誠心を抱きます。

メンバーの参加を促がす

サーバントリーダーシップの環境では、あらゆる意見や助言が尊重されます。意思決定にかかわった人々は、ずっと参加し続けたいと思うようになります。これは特に、ライオンズクラブに新会員が加わる場合に当てはまります。そのため、私たちは、サーバントリーダーとして、クラブの決定に可能な限り新会員を参加させようと努めるべきです。

メンバーの行動を変え、生産性を向上させる

サーバントリーダーには組織のメンバーの行動に変化をもたらし、結果的に生産性を向上させます。メンバー一人ひとりの声に耳を傾け自主性を尊重するサーバントリーダーには、周囲の人々の尊敬と信頼が集まり、良好な関係は士気とやる気を高めます。クラブや地区に満足していれば、リーダーとメンバーとの信頼関係も生まれ、チームが一体となって目標達成を成し遂げようと努力します。そうする事で、結果的にライオンズの実績は高まり、結果的に奉仕が強化されることとなります。

メンバーの意見に沿った運営が可能となる

サーバントリーダーシップを取り入れた組織を見ると、これまでの組織構造とは逆の「逆ピラミッド型組織」が導入されています。そして、このピラミッドの最上位に「メンバー」を位置づける事で、常にメンバーの意見を意識した運営が行えます。メンバーの事を理解し、メンバーの声が尊重され、そうする事でメンバーのモチベーションが向上するだけでなく、メンバーの満足度も向上させる事ができます。

クラブ評価(「クラブ強化への青写真」より抜粋)

4つの中核的要素に関してクラブの現状を評価します。そして、評価の結果に基づき目標を設定します。その後、目標の達成に向けた手順をまとめた行動計画を作成します。

クラブ運営

- ・ 会合の計画と運営は効果的に行われているか？
- ・ 意思決定は公正かつ明確か？
- ・ クラブの集まりや行事には活気があり、会員の関心を集めているか？
- ・ 会員はクラブの行事に定期的に出席し、参加しているか？
- ・ 財政上の義務をつねに果たしているか？
- ・ クラブは国際協会の道德綱領に従って活動しているか？
- ・ クラブの会合形式を見直す必要があるか？

奉仕

- ・ クラブの奉仕事業は現在の地域社会のニーズに適っているか？
- ・ 会員はクラブが提供している奉仕活動に心から興味を持ち、個人的な結びつきを感じているか？
- ・ 会員はクラブが提供している奉仕に熱意を持って積極的に取り組んでいるか？
- ・ クラブによる奉仕のインパクトを拡大することは可能か？
- ・ 奉仕の新たなアイデアについて、クラブ指導者は会員の意見を受け入れているか？
- ・ クラブには「主要事業」があるか？
- ・ 新会員は事業チームへの参加を促されているか？
- ・ 奉仕アクティビティとそのインパクトは周知されているか？

指導力育成

- ・ 指導力育成の機会をクラブ会員に知らせ、参加を呼びかけているか？
- ・ クラブ指導者の責任は会員の間で分担されているか？
- ・ クラブ役員は各自の役職に関する研修に参加しているか？
- ・ 役員と会員はゾーンまたはリジョン会議や、地区大会で提供される研修に出席しているか？
- ・ 研修を受けた会員には指導者に就任する機会が与えられているか？
- ・ 新会員には効果的なオリエンテーションを行っているか？
- ・ 経験豊かな指導者が新たな指導者のメンターとなっているか？

会員増強

- ・ 常にクラブ会員を増やす機会を見出し、その機会を活かしているか？
- ・ クラブには地域社会の構成の変化が反映されているか？
- ・ 会員はクラブの問題や行事に関する情報を受け取っているか？
- ・ クラブは会報を出しているか？ 新たな形式が必要か？
- ・ クラブはソーシャルメディアを活用しているか？
- ・ 会員は意見や感想を言う機会を与えられ、自分の意見が尊重されていると感じているか？
- ・ クラブは有意義な入会式を行っているか？
- ・ 会員の努力は適切に評価されているか？

マンスリー・レポートの作成と提出

毎月、Lion Portal と Servanna で報告をお願いします。

LionPortal

https://lionsinternational.my.site.com/s/login/?language=en_US



【マニュアル】ライオンズインターナショナル 日本語情報サイトの Lion Portal から

■会員の入退会報告(当月分) 報告権限 : 会長・幹事・業務担当者

サバンナへの反映を考慮して、月末前日までに報告してください。

※注意 : 月を遡ると統計上複数月に支障となりますので、遡っての登録はやめて下さい。

■家族会員の退会

※注意 : 親会員のみが退会した場合、「家族会員世帯」が取消となり、「子会員」が自動的に「非家族会員」となり、国際会費が全額請求となりますのでご注意ください。

■アクティビティ報告 報告権限 : 会長・幹事・業務担当者・クラブ奉仕委員長

7月分からの報告が可能です。

Servanna

<https://www.servanna.jp/general/common/login.php>



【マニュアル】333-B 地区ホームページの各種情報から

・報告権限は会長・幹事 (会計は閲覧のみ)

・毎月の活動報告を当月20日～末日までに報告。活動が無い月も、必ず提出をする。

・誤入力等による再提出については報告期間内にキャビネット事務局へご連絡下さい。提出済を解除して、再提出できるように対応致します。

・Lion Portal で入会登録をした場合はServannaへの反映を確認後、会員管理から個人の詳細(日本語氏名・スポンサー・住所・送付先選択・支部会員の場合は)等、不足している情報を登録して下さい。

・家族会員は家族会員メニューから追加登録が必要ですが、家族会員情報の更新が出来ない場合はキャビネットへご連絡下さい。 ※注意 : 複合、地区会費は「サバンナ」のデータを用いて算出しています。

・アクティビティ報告は適切な内容を選択、又は「その他」の欄に正確かつ簡潔に記し、金銭・労力を入力して下さい。アクティビティとみなされないものがあるのでご注意ください(マンスリーレポート手引書を参照)

・LCIF の報告は 1000 \$ 献金を MJF 欄で、会員を選んで入力。分割 MJF、クラブ献金はその他の献金欄で、\$ か円のどちらか一方に入力。 ※注意:両方に入力してしまうと合計が違ってしまいます。

◆会員情報・クラブ情報

会員情報・クラブ情報(住所や電話番号など)に変更があった場合は、随時クラブで、変更処理して下さい。

Servanna → 会員管理及びクラブ管理(クラブ情報)から

Lion Portal → 私のクラブ → クラブアクションのクラブの詳細を編集 → メンバーアクションの会員を編集

◆次年度の役員登録

次年度のクラブ役員(会長・幹事・会計)が決まりましたら6月15日までに、役員登録をして下さい。

Servanna → 「クラブ管理」→「新規追加」から登録 パスワードの設定が必要(パスワードを入力後、必ず変更ボタンをクリック) 支部役員登録はなし

Lion Portal → 私のクラブ → メンバーアクションのクラブ役員を管理 支部役員は「スポンサー」から登録

◆その他の注意事項

マンスリーレポートは幹事が各要項を確認の上入力して下さい。特に年度初めはご注意ください。ご不明な点はキャビネット事務局までお問合せ下さい。新結成クラブの場合のマンスリー・レポートの提出は、国際本部側での設定処理完了後から使用可能となるので、キャビネットの指導に従ってください。

ライオンズクラブ会計事務の原則と大綱

- ① クラブ会計を運営費会計、事業費会計、会食費の経営会計(一般会計)と特別会計に分ける。
- ② 通常各会計間では、相互に流用を認めないのを原則とする。
- ③ 特に事業資金は、その地域社会から調達されるのをたてまえとするので、これをクラブ運営のために支出することは禁止されている。この事実はライオンズクラブの誇りとするところであって、他の多くの奉仕団体と根本的に違っている点である。
- ④ 運営費はクラブ存立の基盤であり、運営資金は当然クラブ運営のみに用いられるべきである。しかしながら、運営費に余裕がある場合は別としてこれを事業費に流用することが認められる。年度末においてクラブ運営費会計に赤字を生じることが、国際本部の重大関心事であり、地区ガバナー諮問委員会においても、議長は各クラブが経済的にグッド・スタンディングであるよう、注意を喚起することを求められている。
- ⑤ クラブ会計の執行者として理事会が専決しうるのは、運営費予算と会食費会計の執行の範囲に限られていると解すべきで、アクティビティを含むすべての新企画及び新施策に対する支出は、まず理事会で検討立案のうえクラブの定例あるいは特別会合に提案され、承認を得なければならない。
- ⑥ すべての支出は理事会の承認を必要とする。理事会は、本クラブの収入を超過する債務を負ってはならない。また、クラブの承認した企画および施策に反する目的のためにクラブの資金を支出することを承認してはならない。
- ⑦ 理事会は一般的に認められた会計原則にもとづいて、少なくとも2つの資金を別々に管理しなければならない。その1つは会費、テール・ツイスターの集めたファインおよびクラブ内部で集めた資金などの運営資金とする。もう1つは公衆に求めて集めたアクティビティまたは社会福祉のための資金とする。これらの資金からの支出は、規定に厳しく従わなければならない。
- ⑧ 財務委員会は理事会の諮問機関であり、クラブ会合中に経常支出以外の臨時支出の要請または提案がなされた場合、すべて財務委員会に付託される。
- ⑨ クラブ会計事務は、収支の実績が常に予算との関連のもとに有効適切に統制されるよう、複式簿記に基づいて、整然かつ明瞭に記録、計算されなければならない。
- ⑩ クラブ備品およびこれを類する財産は、理事会の管轄化にあることはもちろんであるが、クラブ会計とは別個に、ライオン・テーマがその管理責任者となる。したがって、これらの財産の購入の際に資産勘定として計上しないで、経費として処理する。

【会費納入について】請求書は郵送されません。

1. 複合・準地区の請求書はメール送信されますので支払期日までにお振込みをして下さい。

国際協会の会計計算書は各クラブが Lion Portal で確認し振込みをして下さい。

※長期間の滞納は活動停止処分の対象となりますのでご注意ください。

※国際本部の請求書にはメンバーの氏名(ローマ字)番号が記入されております。氏名、ローマ字のスペルを年度初めに確認してください。

※国際協会への送金方法は、下表に掲載されておりますのでご参照願います。

2. 国際本部において、クラブがグッドスタンディングであると認定する第一の条件は国際本部に対する納入金の滞納がないことです。

3. 国際本部の請求書上の数字の末尾に CR と記入してある場合、CR は国際本部がクラブ対し負債の意味であり、退会者の返金又は過誤納によって生じますので次回請求額から差し引いて支払ってください。

4. 何らかの事由により、国際本部台帳又は関係事務局台帳の会員が事実と相違しているために請求書の金額に誤りがある場合は事実の通り訂正するよう、国際本部又は関係事務局へ理由を付して申し出なければならない。(国際本部に対して日本語でよい)

なお、その写しをキャビネット事務局へ送付してください。

【 国際協会への送金方法 】

キャッシュカードまたは現金でのATMからの送金、インターネットバンキング、または窓口備付け用紙により「電信扱い」で、下記送金先の、各クラブへ個別に割り当てられた専用口座番号あてにご送金ください。

送金先 銀行名:みずほ銀行
支店名:第 5 集中支店 普通預金口座
受取人名:ライオンズクラブ国際協会 オセアル合同会社

クラブへは、それぞれ3つの個別専用口座番号をお知らせしております。
また、この番号は、ServannA でご確認いただけます。

注意:お知らせした専用口座番号の最初の 3 ケタ「797」は支店番号です。
後に続く 7 ケタの番号が、クラブの専用口座番号です。

送金の際には、送金目的に応じた以下の区分に従って専用口座をご使用ください。

専用口座番号1 : クラブ口座全般—国際会費、終身会員費、クラブ用品費、
レオクラブ会員費ほか、口座番号2と3にあてはまらないものは
すべて

専用口座番号2 : LCIF 寄付金(MJF もすべて含む)

専用口座番号3 : チャーター費および国際大会登録に関する送金

【ご質問・問い合わせ先】

国際協会 OSEAL 調整事務局

新会員の国際会費及び入会費 - 2025年7月1日発効 (2026年度同額)

新会員の国際会費は、会員が入会した月の1日に始まり、会計年度の半期に残る月の分を1ヵ月\$4.17の割で計算した金額です。その後は、半期ごとに請求されます。年間を通して異なる時期に入会した新会員の国際会費は、以下のとおりです：

新会員が入会した月	国際会費請求開始日	新会員の半期国際会費請求額	新会員入会費 (月割計算されません)	国際会費及び入会費合計
7月	7月1日	\$ 25.00	\$ 35.00	\$ 60.00
8月	8月1日	20.84	35.00	55.84
9月	9月1日	16.68	35.00	51.68
10月	10月1日	12.50	35.00	47.50
11月	11月1日	8.34	35.00	43.34
12月	12月1日	4.17	35.00	39.17
1月	1月1日	25.00	35.00	60.00
2月	2月1日	20.84	35.00	55.84
3月	3月1日	16.68	35.00	51.68
4月	4月1日	12.50	35.00	47.50
5月	5月1日	8.34	35.00	43.34
6月	6月1日	4.17	35.00	39.17

家族会員（二人目以降）または学生会員の国際会費は、会員が入会した月の1日に始まり、会計年度の半期に残る月の分を1ヵ月\$2.09の割で計算した金額です。その後は、半期ごとに請求されます。年間を通して異なる時期に入会した新会員の国際会費は、以下のとおりです：

新会員が入会した月	国際会費請求開始日	有資格の家族会員半期国際会費請求額	新会員入会費 (月割計算されません)	有資格の家族会員の国際会費及び入会費合計	学生会員の月割計算された国際会費（入会費は免除）
7月	7月1日	\$ 12.50	\$ 35.00	\$ 47.50	\$ 12.50
8月	8月1日	10.42	35.00	45.42	10.42
9月	9月1日	8.34	35.00	43.34	8.34
10月	10月1日	6.25	35.00	41.25	6.25
11月	11月1日	4.17	35.00	39.17	4.17
12月	12月1日	2.09	35.00	37.09	2.09
1月	1月1日	12.50	35.00	47.50	12.50
2月	2月1日	10.42	35.00	45.42	10.42
3月	3月1日	8.34	35.00	43.34	8.34
4月	4月1日	6.25	35.00	41.25	6.25
5月	5月1日	4.17	35.00	39.17	4.17
6月	6月1日	2.09	35.00	37.09	2.09

注：国際会費には地区または複合地区の会費は含まれていません

FI-DB JA

2026-2027年度 333-B地区 会費及び納入先一覧表

◆地区・複合会費請求書は、日本ライオンズからクラブ事務局へメール配信（郵送なし）

	会費項目	正会員	支部会員	家族会員	学生会員	振込先	納入期限
地区 会 費	地区費	年 12,000円 (月額 1,000円)	年 6,000円 (月額 500円)	年 3,000円 (月額 250円)	なし	足利銀行 本店 普通口座 4308135	*上半期(7月～12月) 一括して当年9月20日まで
	地区大会費	年 2,400円 (月額 200円)	年 1,200円 (月額 100円)	年 600円 (月額 50円)			
	社会福祉等助成金	年 1,000円	年 500円	年 250円			
	青少年育成資金	年 1,300円	年 650円	年 325円			
	緊急援助資金	年 1,000円	年 500円	年 250円			
複 合 会 費	複合地区運営費	年 2,400円 (月額 200円)	年 380円	年 500円	年 500円	ライオンズクラブ国際協会333-B地区 キャビネット会計 鈴木佑介	*下半期(1月～6月) 一括して翌年2月25日まで 但し、協力金は1年分を 当年9月20日まで
		年 1,920円 (月額 160円) 日本ライオンズ会費	年 1,920円 (月額 160円) 日本ライオンズ会費				
	複合地区大会費	年 480円 (月額 40円)	なし	なし	なし		
	複合地区国際理事候補者支援基金	年 100円					
	青少年育成資金	年 500円					
	緊急援助資金	年 0円					
会費合計(年額)	23,100円	11,150円	4,925円	500円			

※ 複合レオ会費 会員1人年額200円 スポンサークラブに請求

◆国際会費の会計計算書(請求書)はLion Portalから確認する。(郵送なし)

会費項目	正会員	支部会員	家族会員	学生会員	振込先	納入期限
国際協会入会金	入会金 \$ 35			入会金 なし	みずほ銀行「第5集中支店」 各クラブの専用口座へ振込 名義 ライオンズクラブ国際協会 オセアル合同会社	*上半期(7月～12月) *下半期(1月～6月)
国際会費(※3)	年 \$ 50 (半期 \$ 25)	年 \$ 50 (半期 \$ 25)	年 \$ 25 (半期 \$ 12.5)	年 \$ 25 (半期 \$ 12.5)		

※ レオ会費 1クラブ年間 \$ 100 スポンサークラブに請求

2025年7月より改正

- ・家族会員の地区会費は支部会員の半額とする。学生会員の地区会費は徴収しない。特別家族会員の廃止。
- ・日本ライオンズは、月額40円、2年で計80円の会費の値上げを行い、最終的に会費を月額160円とすることが承認されたが、333複合地区においては2025年度分は複合地区運営費から補填する対応となった。
- ・ライオン誌送料無料。

2026年7月より改正

- ・333複合地区は2025年度負担に伴い、2026年度の正会員の運営費は、月額200円とする。
- ・正会員及び支部会員の日本ライオンズ会費は、月額160円とする。

◎ 上期は6月末クラブ会員数・下期は12月末クラブ会員数で計算される。

クラブは地区会費及び協力金・複合会費及び協力金を地区口座に振り込む

地区は複合会費及び協力金を複合地区へ振込む

(※3) 2022年6月国際理事会決議事項 2023年7月～半期23ドル 2024年7月～半期24ドル 2025年7月～半期25ドル
学生会員は18歳以上30歳以下の場合 (31歳以上の学生がキャンパスクラブに入会の場合は入会金は \$ 10・会費は半期 \$ 25(全額))

〇〇〇〇ライオンズクラブ 入会申込書

※必須項目

※	氏名	(フリガナ)			
※	ローマ字名				
※	生年月日	西暦	年	月	日 (満才) 性別
※	会員種別	・正会員	・支部会員	・学生会員	・家族会員 <small>世帯主名 世帯主との関係</small>
※	自宅	住所 〒			
※		TEL	FAX	ケータイ	
※	勤務先	名称 役職			
※		住所 〒			
※		TEL	FAX	E-mail	
	職業分類				
	取扱事業内容				
	趣味				
	血液型・出身地	血液型	出身地		
※	ライオンズ経歴	有 () ・ 無			
	家族構成	名前	続柄	生年月日	
※		紹介者			
※	国際協会の登録先		自宅	or	勤務先
※	資料送付先	FAX (自宅・勤務先) ・ メール ※送付可能な連絡先に○をつけてください			
		メールアドレス			

上記の通り、紹介者・本人署名の上、入会を申込み致します。

西暦 年 月 日
(令和 年)

本人署名

紹介者署名

新会員入会式手順参考（例）

（ライオンズ必携・役員必携合本版第1版（第62版） P148～

《ライオンズクラブ新会員の入会式進行と準備》

ライオンズクラブ入会式は、新しい会員がライオンズクラブ国際協会の会員資格を授与され、クラブ会員として歓迎される印象的かつ大切な儀式です。

印象深い入会式になるように、机、椅子、役員席、スポンサー席、新会員席など入会式にふさわしい演出を心がけましょう

準備するもの

- ライオン旗
- ライオンズ必携
- 国際協会証明書
- ラベルボタン（襟章）・入会キット一式
- クラブ内規・会員名簿
- 花束（任意）

入会式の流れ（別紙入会式次第を参照）

- 会長は壇上で入場を待つ
- 会員は拍手で迎える（入会BGMライオンズクラブの歌）
- クラブ旗（ライオンテーマ）・スポンサー ・新入会員の順で入場
- 会長の前に入場順に並び一礼
- 向きを変え会員に一礼
- 新会員紹介（スポンサー）
- ラベルボタン（ピン）・入会キット一式 ・ライオンズ必携
- クラブ名簿等贈呈式（クラブ会長）
- ライオンズ宣言（新会員は、右手を掲げクラブ会長に向かって宣言する）

★宣言：「我々は知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」

★★「あなたは、ライオンズクラブ道徳綱領を守り、日程を事情が許す限り例会や奉仕活動などに参加し、クラブ、地区、国際協会のプログラムにおいて自らの任務を果たし貢献することを誓いますか」

「誓います」

- 歓迎のことば（クラブ会長）
- 花束贈呈（クラブ会長）
- 新会員挨拶
- 着座

- ◆ これから奉仕の精神で活動に取り組んでゆく新会員を歓迎し厳粛で印象深い入会式となるよう心がけて行いましょう。
- ◆ 例会後クラブ会員と共に、歓迎会など催すなど記念となる日にしましょう。
- ◆ 新会員に対し、クラブの悪い印象だけは残さないように、好印象を与えるチャンスです。入会式を行う前に、リハーサルなどを行い、スマートな入会式を行いましょう。

新会員・入会式進行と次第（例）

司会：会員委員長

1. 開会宣言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第一副会長
(司会：司会を務めますライオン〇〇です。どうぞよろしく願いいたします。)
(司会：開会宣言、第一副会長〇〇ライオンお願いします)
(第一副会長：これより入会式を行います)
(司会：会長は壇上に、ご登壇して下さい)
2. 入会者入場・・・・・・・・クラブ旗（ライオンテーマ）・スポンサー・新会員の順
(司会：入会者入場)
(司会：会長に向かって礼！)
(司会：新会員は会員に向きを変えて下さい。礼！)
3. 新入会員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・スポンサー
(司会：スポンサーによる新会員紹介)
4. ラペルピン・入会キッドー式等贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・・・会長
(司会：会長からラペルピン襟章を付けていただきます。また、ライオンズ必携、クラブ内規、クラブ名簿等の贈呈いたします)
5. ライオンズ宣誓（ライオンズの誓い）・・・・・・・・・・・・・・・・・・新会員
(司会：宣誓を行います)(以下、どちらかを選択)
★「宣誓：我々は知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」
★★「あなたは、ライオンズ道德綱領を守り、日程と事情が許す限り例会や奉仕活動などに参加し、クラブ、地区、国際協会のプログラムにおいて貢献することを誓いますか」
「誓います」
6. 歓迎のことば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会長
(司会：歓迎の言葉、会長お願いします)
会長挨拶例：歴史と誇りあるライオンズクラブ国際協会は、あなた方をライオンとして暖かく迎え、共に奉仕活動を通して、より良い地域社会の実現に貢献したいと思っています。そして、早くライオンズクラブに溶け込んでライオンズライフを楽しんで下さい。そして沢山のメンバーと交流をして頂きたいと思います。最後に、スポンサーである〇〇ライオンに感謝を申し上げます。以上、ありがとうございました。
7. 花束贈呈（任意）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会長
(司会：歓迎の花束贈呈、会長お願いします)
8. 閉会のことば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第一副会長
(司会：新会員挨拶を、お願いします)
9. 閉会のことば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第一副会長
(司会：閉会のことば、第一副会長お願いします)
(第一副会長：以上、入会式を終わります)
(司会：ご協力ありがとうございました)

クラブが行う諸行事 & 運営の重点項目

ライオンズなどの奉仕活動は、地域社会に感動と共感を得られるような地域ぐるみのアクティビティでなければなりません。また、PR (Public Relation) のねらいも、広く皆社会にライオンズの存在を正しく認証していただき、奉仕を志す新たな同士を得るところに大きな意義があります。従いまして、認証伝達式、周年記念式典行事には広く門戸を開放して、地域の方々の参加を得て、ともに祝福されるような意義のある行事を企画されるよう配慮願います。

1. 祝宴場におけるアトラクションもいたずらに華美に流れることなく、上記の場を外れず、郷土色豊かなクラブの特性を生かし、精神面を強調したものを心がけてください。
2. 登録料につきましては、各県毎の申し合わせ金額内で実施してください。
3. ラッキーカードについては、会場入口及び会場内に於ける押売販売行為は絶対に禁止してください。(ドネーションも同じです。)
4. 行事の重複を避け、確実な訪問計画を立てるために、各クラブは行事の予定日時をなるべく早い時期にキャビネット事務局までご連絡ください。
5. 地区構成員からの登録料、お祝金、マイク料、食事費等はお受けしないようお願いいたします。

◆結成会

結成会は、その地域社会に初めてライオニズムの火が灯される記念すべを日でありますので、スポンサークラブの関係者は、新会員にとって初めてのライオンズ行事が一生忘れられない深い感銘を得られるようご配慮をお願いします。

1. 地区ガバナー、CAB 内局員及び EXT 委員長が出席する予定です。
2. 地区ガバナーより日章旗、ライオンズ旗(例会用)を贈呈してお祝い申し上げます。
3. CAB 事務局、RC、ZC と連絡をとり、日取り等を打ち合わせのうえ、早めに決定して下さい。

◆認証伝達式

認証状伝達式(CN)は、新たに国際協会の一員としてクラブが、今後存続する限り遵守しなければならない国際協会会則及び附則に同意すべく緊約する式典であります。従いまして、質実であり、会員にとって生理を通じて深く感銘が残るような式典であることが望まれます。

◆周年記念式典

周年記念式典行事は、単位クラブから自らの過ぎ去ったこれまでの年月を振り返って、苦楽の足跡をたどり、あるいは反省の場会として異議深い行事であり、明日への前進発展を誓う機会であります。

1. 華美に流れることなく、式典の真の意味するところをライオンの良識によって自覚し、見かけよりはそれぞれのカラー・特徴を生かした式典でありますようお願いいたします。
2. 本年度は、式典には地区ガバナーが務めて出席し、お祝いを申し上げる予定であります。行事の重複等により出席不能の場合は代行の出席でお許しをお願いいたします。

◆会員増強・退会防止

ライオンズクラブ国際協会は常に会員増強を各クラブに呼びかけている。この事はライオンズのモットーであるウィサーブの精神を社会に広める最良の方法だからである。また、クラブの運営と事業の活性化をはかり地域に密着したクラブに育てるためには会員の増強は絶対的な要件と考えられている。会員の維持増強はクラブ運営の成否にかかる基本的な問題として取り組んでもらいたい。

過去に会員は二人の新会員をスポンサーしてはじめて一人前の会員になれると言われた。しかし、最近では地区内の会員数が増大するにつれ質と量が問題視されているようだが、この問題に限っては一方的な答えはない。常に、質の良い会員の招請による会員増強が求められ、両立させてこそクラブの発展があり、地域社会に貢献できるとされている。

もちろん、そのまゝに退会防止(ゼロドロップアウト)に努めるのは当然の事として、それぞれのクラブは会員増強に対し具体的な方策を立て、真剣に取り組んでもらうようにする。

◆女性会員を歓迎

その昔、ライオンズクラブは男性だけで構成されていたが、1987年7月、台北で開催された第70回国際大会で会員の資格は男子も女子も同等であると決められた。あなたの地域には「善良な徳性の持ち主で、地域社会において声望のある」女性が数多くいるはずである。会員増強やエクステンションの決め手として女性に声をかけてもらいたい。女性会員の入会によってクラブの雰囲気は向上し、活性化されると期待されている。女性会員増強及び参加委員長が活発に運動を展開し、その成果は年ごとに実りが大きくなっている。

◆会則研修会

規則なくして組織は動かない。ライオンズクラブもクラブ会則によって基本的な運営が行われている。

しかし、歳月の経過と共に会則の適用が一部省略や簡素化されたり、解釈に融通をきかせたり誤って適用されている例が少なからずみられる。

1. 新入会員に対しては勿論だが全会員を対象に少なくとも年2回は例会の場で会則研修会を行う。
2. 「会則及び付期委員会」がリーダーとなってライオンズクラブの会則が他の組織と比べてどこが違うかというような点についても研修する。
3. 誤って選用されている事項については原則、会則に戻すよう配慮する。

◆新入会員研修

1. クラブに新会員が入会したら、できるだけ早い機会にクラブの現状と基礎的なライオンズについての研修会を行う。
2. 新入会員に対して開催されるリジョンまたはゾーンの研修会には、必ず出席するよう指導する。
3. 新入会員にはライオンズの目的、歴史、組織、運営、会則、などの研修を行うとともに、クラブの活動状況やアクティビティの実例などをおりませ、楽しいクラブライフの中に仕の喜びと感動を覚えることを教え、会員として誇りを持つよう指導する。
4. 講師にはゾーン・チェアパーソンのほか、地区役員内から適任な講師が選ばれ師にあたる事が望ましい。
5. 新入会員には日常のクラブのあり方が何よりの研修となります。リジョンやゾーンの合同研修だけに依存しないでクラブの適時適切な指導をする。
6. 研修にあたっては地区指導力育成委員会編集の「ライオンズ研修会テキスト」初級編を活用する。

ゾーン・チェアパーソンの役割

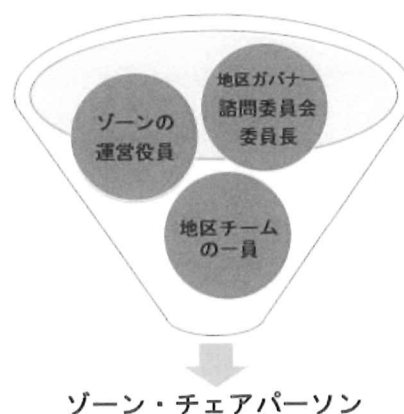
◎ゾーン・チェアパーソンの責任

地区ガバナー及びリジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者であり、同時に以下の三つの役割がある。

- ゾーンの運営役員
- 地区ガバナー諮問委員会の委員長
- 地区キャビネット、地区GATの一人

(GAT = GET、GLT、GMT、GST、WYPT、LCIF、ZC)

ゾーン・チェアパーソンは、地区グローバル・アクション・チーム（地区GAT）の一人であり、複合地区会則で定められている具体的な任務は、次のとおりです。



(ライオンズ必携・役員必携合本版第1版(第62版) P48～

第3条の第13項 ゾーン・チェアパーソン。

地区ガバナー及び(又は)リジョン・チェアパーソンの指導監督のもとに、ゾーンの最高運営責任者を務める。具体的な任務は次のとおりである。

- (a) ゾーンにおける会員増加につながるよう、本協会の目的を推進する。
- (b) 現行の地区計画の成功に向けて積極的に努力し、クラブの参加を促す。
- (c) ゾーン内における地区ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)の委員長を務め、同委員長として同委員会の定例会議を招集する。
- (d) クラブの強みと弱みを特定し、増強と、リーダーシップの向上と、有意義な奉仕を促すことで、クラブの健康を支える。
 - (1) クラブの健康を支えるために利用できるツールについて熟知する。
 - (2) 任期中1回またはそれ以上、ゾーン内の各クラブを訪問し、そこで分かったこと、特に発見した弱みについて、地区ガバナーとリジョン・チェアパーソン(該当する場合)に報告を行う。
 - (3) クラブと定期的に連絡を取り、効果的な運営を確かなものとする。
 - (4) 新クラブを支援する。
 - (5) クラブの健康を支えるためのLCIの情報資料、グローバル・アクション・チーム、及びLCIFを活用する。
 - (6) ゾーン内のすべてのクラブがそれぞれ正式に採用したクラブ会則及び付則に従って運営されるよう、努力する。
 - (7) 地区、複合地区、国際協会との間に生じた問題に関してゾーン内の各クラブを代表する。
- (e) 地区の運営に精通し、次の役職に進むために必要なリーダーシップ技能を磨く。
 - (1) 地区の構造と各役職の重要性を学ぶ。
 - (2) 個人的なリーダーとしての技量を測り、個人的成長を促す。
- (f) 地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務やその他の指示を遂行する。

◎ゾーン及びリジョン・チェアパーソンEブックについて

ゾーン・チェアパーソンは、地区組織の要である重要な役目です。ゾーン及びリジョン・チェアパーソンEブックは、この重要な役職に就くライオンのための基本的な手引きとなります。オンライン上で目を通すことをお勧めします。

<https://www.lionsclubs.org/ja/resources-for-members/resource-center/zone-region-chairpersons>

◎組織が成り立つために必要な3つの要素

「集団と組織の違いは何ですか？」

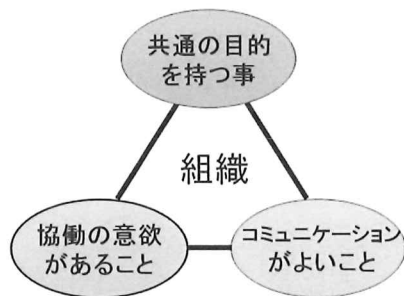
集団は人が集まっただけであり、組織は以下の3つの要素を満たす人の集まりです。

ゾーン・チェアパーソンはクラブと地区の組織の橋渡し役として、双方向のコミュニケーションを担います。

<組織の3要素> アメリカの経営学者：チェスターバーナード

1. 伝達、意思疎通 (communication)

円滑なコミュニケーションが取れること。相互に意思を伝達できる人々。



組織にあってコミュニケーションは、人体における血の流れです。サラサラの血流は、健康の証です。組織にも「健康な組織」と「不健康な組織」があります。不健康な組織の典型例は、組織の壁が高くなって会員同士がコミュニケーションをとらなくなることです。その結果、問題が発生するのです。コミュニケーションの良さは、組織にとって欠かせない条件となります。ガバナーからクラブメンバーまで、あらゆるレベルにおいて伝達（コミュニケーション）がスムーズに行われていれば、組織は健康といえます。

2. 意欲、協働の意識 (willingness to serve=貢献意欲)

お互いに協力する意思をもっていること。貢献しようとする意欲がある人々。

「意欲」とは、仕事に対するモチベーションのことであり、組織に対する「貢献意欲」のことです。それは、「忠誠心」「団結心」「団体精神」「組織力」「エンゲージメント」（メンバーの組織に対する信頼度・愛着度）も含むでしょう。ただ、実際にはほんの少数の者だけが積極的意欲をもつにすぎないかもしれません。組織には「2：6：2の法則」が働いているとよく言われます。意欲の高い社員は全体の2割で、6割が普通で、残りの2割の意欲はそれほど高くありません。

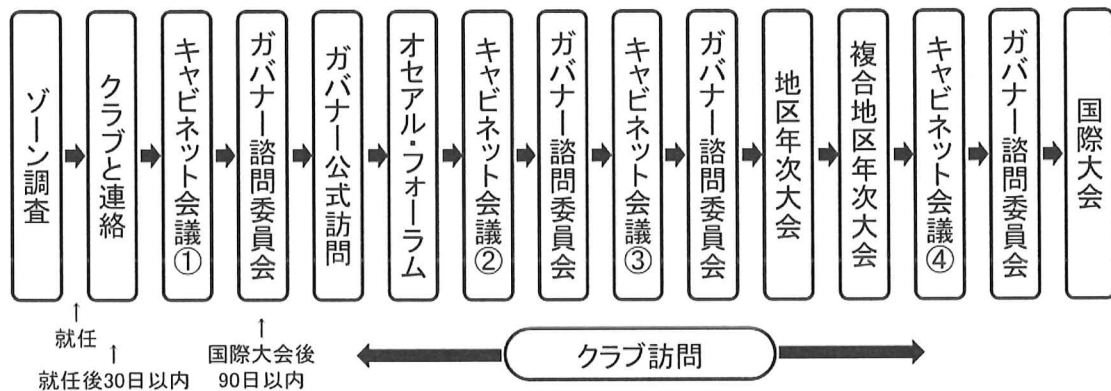
3. 目的 (common purpose)

共通の目的をもち、共通の目的の達成をめざすこと。

組織に「目的」は明らかに存在するものであって、あって当然のものです。「何かのために」「何かをするために」組織は存在するのであって、「目的」があって、人は働きます。もし、組織に「目的」がなかったら、組織そのものが不要となり、成立しないことになってしまいます。共通目的は、全員が同じ方向に進むよう方向付けします。

◎ゾーン・チェアパーソンの一年（基本的な行動計画）

ゾーン内のクラブを年度内に1回以上訪問し、各クラブの具体的なニーズを見極めましょう。会員の懸念に注意深く耳を傾け、建設的な助言を提供してください。気付いたことや情報を伝達し、意欲を喚起し、クラブの成果を称賛することも心がけてください。



○ゾーン調査（就任前）

ゾーン調査は、幾つかの重要な題材の情報を得ることにより、自分のゾーンの現状を見極める手助けとなります。この情報は、新しい役職に就き、成功に向けた努力をする上で、目標や行動計画の立案に役立つことでしょう。調査には、次の2つの部分があります。

■ パート1：情報収集（連絡を取る）

クラブ、ゾーン、地区レベルの何人かの重要なメンバーに連絡を取ってください。（ゾーン内の現/次期クラブ会長、前ゾーン・チェアパーソン、地区ガバナー・エレクト）以下の「質問ガイド」のリストを参考にして、さまざまな題材について話し合い、分析を行い、情報を集めます。最終的には、それらの情報が現在のゾーンの全体像を写し出してくれます。ゾーンの全体像、今後の課題やチャンスを知るために、出来るだけ多くの人と連絡が取れるよう、あらゆる努力をしてみてください。

【質問ガイド】クラブ会長へ

「会員について」(会員増強)

- あなたのクラブの会員(経歴、職業など)について教えてください。
- 昨年度、会員数は増加/減少しましたか？ その理由は？
- 新会員が、自分は歓迎されている、クラブの一員だ、と感じられるように、あなたのクラブではどのようなことをしていますか？
- 新会員はクラブに留まっていますか？
- 退会している場合には、退会者はその理由を話してくれましたか？
- クラブは、新会員の勧誘を活発に行っていますか？
- 新会員の勧誘を行っている場合、どのような勧誘方法を用いていますか？
- 新会員の勧誘を行っていない場合、それはどうしてですか？
- あなたは、自分のクラブを「健全な」クラブだと思いますか？それはなぜですか？
- 次年度の会員関係の目標を幾つか教えてください。
- 会員関係における問題点や懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「リーダーシップについて」(指導力育成)

- クラブ内で指導力育成をどのように奨励しますか？
- あなたは、指導者的な役割を果たすことができますか？それはなぜですか？
- クラブは、新しい会員が指導者の役割を担っていくよう、奨励していますか？
- リーダーシップにおける問題点や懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「奉仕について」(奉仕)

- 最近クラブが参加した奉仕事業は何ですか？その事業はどうでしたか？
- 今後の奉仕事業計画はありますか？それは、どのような事業ですか？
- 奉仕事業は、地域のニーズにどのように対応していますか？
- クラブは、事業の計画/実施に新会員を活発に関与させていますか？
- クラブの奉仕における問題点/懸念事項を教えてください。
- ゾーン・チェアパーソンとして私は、どのように支援したらいいですか？

「コミュニケーションについて」

- ゾーン・チェアパーソン又は地区とのコミュニケーションにおいて、これまでに問題はありましたか？
- 互いに連絡を取る上で、最良の方法は何ですか？(電話、Eメールなど)
- どの位頻りに連絡を取りたいですか？

「全般的」

- クラブには、その運営、奉仕、リーダーシップ育成、会員増強に関して取るべき行動を示す長期計画がありますか？
- クラブは「クラブ活性化計画」プログラムに参加したことがありますか？
- 何か話しておきたい事や課題はありますか？
- あなたが成功を収めるために、ゾーン・チェアパーソンの私にできることがありますか？

【質問ガイド】 前ゾーン・チェアパーソンへ

- ゾーン内の各クラブを簡単に説明してください。
- 任期中、どのような課題に直面しましたか？
- 参加者のために、どのように会議を改善したらよいですか？
- ゾーン会議では、どのような題材について話し合いをしましたか？
- この他に、ご提案や伝えたい最善の方法などはありますか？

【質問ガイド】 地区ガバナー・エレクトへ

- 地区の目標は何ですか？
- 具体的な分野(会員増強、指導力育成、奉仕など)に的を絞った計画はありますか？
- ゾーン・チェアパーソンに、何を期待していますか？
- 地区内で、どのような課題がありますか？
- これらの課題を解決する上で、私はどのように支援したらいいですか？
- クラブに伝えたいことがありますか。

■ パート2：情報分析（検討する）

情報収集での経験を考慮し、話し合いで得た全ての情報を検討します。クラブやゾーンの強み、弱み、機会、脅威（SWOT）を考えてみましょう。下記の項目を参考にしてください。

1. 話し合いの中で、最も驚かされた内容は何ですか？ その理由は？
2. 話し合いの中で、情報収集は上手いきましたか？
コミュニケーションを取る上で、障害はありましたか？
3. 地区 GAT のメンバーとして、ゾーン内のクラブに支援を提供するために、どのような機会がありますか？
4. ゾーン内にある重大な課題を少なくとも3つ見極めてください。
5. ゾーン・チェアパーソンとしての目標を少なくとも3つ掲げてください。

○年間の基本的な予定表を作成

優れた計画を立てるために、基本的な予定表から作成してください。そうすれば、役割を果たすために必要な行事と任務に適切に時間を割り振ることができるでしょう。主な地区行事、複合地区行事、所属クラブの行事の日付を必ず確認しておきましょう。

○ゾーン・チェアパーソンとしての最初の 30 日間

ゾーン内で新たに選出されたクラブ役員と連絡を取ります。自分の役割は彼らを支援することだと、相手に理解してもらいましょう。また、彼らが事前に計画を立てられるよう、ゾーン会議の日時と場所を知らせておきます。

○毎月の行事

ゾーン・チェアパーソンの任務を果たしながら、ゾーン内のクラブの会議や行事にも積極的に参加し続けるようにしてください。

○四半期ごとの行事

ゾーン・チェアパーソンの最も重要な任務の一つは、地区ガバナー諮問委員会会議（ゾーン会議）の議長を務めることです。通常、地区ガバナー諮問委員会会議は四半期ごとに開かれます。これらの会議の時期については、地区ごとに何らかの伝統があるでしょう。

しかし、必要な情報が遅滞なく伝達されるよう、地区キャビネット会議の日付に合わせて開かれることが多いはずですが、第 1 回会議は、国際大会閉会后 90 日以内、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。地区キャビネット会議は年度のほぼ四半期ごとに開かれ、ゾーン・チェアパーソンは出席を求められることになるでしょう。

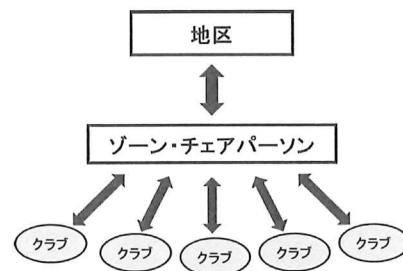
○半年ごとの行事

ゾーン・チェアパーソンは年間を通じて、地区や複合地区の行事への出席・参加や、開催への支援を求められることもあります。

○毎年の行事

ゾーン・チェアパーソンの重要な責任の一つは、ゾーン内のクラブの会員に、主な大会や研修行事に出席し、所属クラブの外でも友情や知識を高めるよう奨励することです。

（地区大会、複合地区大会、OSEAL フォーラム、国際大会、国際行事等）



◎地区におけるゾーン・チェアパーソンの役割

ゾーン・チェアパーソンは、地区組織の要であり地区とクラブの架け橋的存在です。

地区キャビネットのメンバーの中で、地区内のクラブと最も身近に接することになるからです。担当するゾーン内のクラブのニーズを把握することで、クラブが指導力育成、会員増強、有意義な地域社会への奉仕の各分野で優れた成果を達成できるよう支援してください。

○ゾーンの運営役員としての役割（クラブ訪問と緊密な対話）

ゾーン・チェアパーソンは、ゾーン内のクラブが健全で活発な活動を続けることを支援するために、各クラブの例会に少なくとも1回ずつ出席します。ゾーン内の各クラブを訪問する際には、準備に十分な時間をかけましょう。国際協会から送られるクラブ健康診断レポートは、クラブの健康状態を示す主要項目を把握するために役立ちます。

また、訪問の際は挨拶だけにとどまらず、クラブ役員と意見交換し、クラブが活動している状況を見る機会にしましょう。クラブがどのように運営されているか観察し、クラブが計画しているプロジェクトについて知り、クラブが直面している問題についての討議を聞くことができます。また、会員相互の関係やクラブのモラルを観察することもできます。

ゾーン内のクラブや会員を知ることにより、クラブや会員が経験している問題点や成功をより理解することができるでしょう。そして、クラブの現状をリジョン・チェアパーソンや地区ガバナーに報告しましょう。

◎クラブ・コンサルタントとしての役割

ゾーン・チェアパーソンには、クラブの状態を観察し、助言や支援を提供し、クラブが問題を解決して成功するように導く、「クラブ・コンサルタント」としての重要な役割があります。クラブ役員の役割と効果的なクラブ運営について学び、理解する最善の方法の一つは、公認ガイディング・ライオン・コースを履修することです。

○苦境にあるクラブを支援

ゾーン・チェアパーソンは、地区チーム（GET、GLT、GMT、GST、WYPT、LCIF）と協力しゾーン内のクラブの健康状態を注視します。クラブがステータスクオ（クラブのチャーター、権利、特権、義務の一時的な停止）処分を受けないよう、援助を頼まれることもあるでしょう。また、地区ガバナーがステータスクオ処分を勧告しているクラブについて、その活動に関する見解を求められるかもしれません。さらに、ステータスクオ処分を受けているクラブが復帰してグッド・スタンディングに戻れるよう、直接支援することにもなるでしょう。

地区ガバナー諮問委員会会議(ゾーン会議)

ゾーン・チェアパーソンの最も重要な責任の一つは、地区ガバナー諮問委員会会議(別名「ゾーン会議」)の議長を務めることです。そして、地区ガバナー諮問委員会は、クラブ役員にとっても重要な会議の一つであり、クラブ会長、第一副会長および幹事が、地区・複合地区・国際協会のプログラムや取り組みについて学ぶ機会になります。また、主要なリーダーが他のクラブ役員と意見や課題を分かち合う非常に貴重な場でもあります。

会議の焦点となるのは、奉仕事業の実施、クラブ運営、会員増強、指導力育成です。会議の主目的は、クラブ役員に話し合いの場を提供することですが、ゾーン・チェアパーソンにとっては、地区ガバナー・チームと共有する提案や助言を募る機会でもあります。

会議は少なくとも年3回開かれます。年度の成功を祝ったり、次期クラブ役員にゾーン会議を紹介したりすることを目的に、任意で4回目の会議を開く地域もあります。

(ライオンズ必携・役員必携合本版第1版(第62版) P49～

第4条 地区ガバナー諮問委員会

第1項 地区ガバナー諮問委員会。各ゾーンにおいて、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、第一副会長、並びに幹事は、地区ガバナー諮問委員会の構成員となり、ゾーン・チェアパーソンはその委員長となる。ゾーン・チェアパーソンが定める日時及び場所において、国際大会閉会后90日以内に第1回会議を開き、第2回会議は11月に、第3回会議は2月又は3月に、第4回会議は複合地区大会の約30日前に開く。クラブ奉仕委員長、クラブ・マーケティング委員長、クラブ会員委員長は、各自の役職に関係のある情報が共有される場合には出席する必要がある。この委員会は、諮問に答えるゾーン・チェアパーソンに助力し、ゾーン内のライオンズム及びクラブの福利に関する勧告をまとめた上で、それをゾーン・チェアパーソンを通して地区ガバナー及びキャビネットに伝える。

◎地区ガバナー諮問委員会の責任

- ゾーン内の各クラブが国際会則及び付則と方針に従って効果的に運営され、会員のニーズが満たされるよう努めます。
- クラブの有意義な奉仕活動、会員増強と指導力育成の促進に努めます。
- 地区、複合地区、国際協会が提供するプログラムを奨励します。
- 各クラブのクラブ役員就任、新会員の入会、会員の功績の有意義な表彰の促進に努めます。
- 地区、複合地区、国際大会への参加をクラブに呼びかけます。
- クラブ間の会合を奨励しチャーターナイトやその他の地区行事への参加をクラブに呼びかけます
- 地区内の全てのクラブに影響する事柄について提言します。

○第1回地区ガバナー諮問委員会会議

第1回会議は、国際大会閉会后90日以内、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。クラブの奉仕事業を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

奉仕を焦点に！

- ゾーン内クラブの一般福利
- クラブ役員の任務
- 地区ガバナー及びゾーン・チェアパーソン目標
- 本協会の国際テーマ
- 新たな奉仕の機会
- 月例会員報告を期日までに行うことの重要性
- クラブ優秀賞の条件

魅力的な奉仕事業は、会員の参加を促し、会員が友人や家族を招待する絶好の機会となります。実践で指導力を養い、発揮するために、新しいリーダーやリーダー候補者に奉仕事業の先頭に立ってもらいましょう。

クラブ役員に会議の主眼が奉仕であることを事前に伝えておけば、出席者は事業を詳しく紹介する準備を整えることができます。「課題と機会ワークシート」を使って、クラブと地域社会奉仕について考えておくよう、役員に伝えましょう。

地区GSTコーディネーターや地区LCIFコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ奉仕委員長を招くことを検討してください。

○第2回地区ガバナー諮問委員会会議

11月、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。クラブの会員増強を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

会員増強を焦点に！

- クラブの目標への進捗状況についての最新情報
- クラブ会員の勧誘及び維持に関する計画
- 新会員に対するスポンサーの責務
- 新会員の入会式及びオリエンテーション
- クラブ内で必要とされるリーダーシップ育成
- 新クラブ結成の可能性のある地域社会

効果的な地域団体は、事業を支え、取り組みを主導し、新しい人々を引き込むために会員増強を必要とするものです。新年度が始まり数カ月が経過し、クラブが会員増強を推進するタイミングとして最適な時期です。

地区GMTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ会員委員長を招くことを検討してください。

会議の焦点は会員増強であることをクラブ役員に伝え、会員増強をする上での最大の課題または成功事例について話し合う準備を整えるよう依頼しましょう。トピックには、会員の勧誘と満足度の双方を含めます。「課題と機会ワークシート」を使って会員の勧誘と維持について考えるよう、役員に勧めましょう。

○第3回地区ガバナー諮問委員会会議

2月もしくは3月、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。クラブの指導力育成を中心に、下記についての題材を取り上げましょう。

指導力育成を焦点に！

- リーダーシップ育成
- 将来のクラブ・リーダーたちの選出及び就任式
- クラブ役員の引き継ぎ
- クラブ資金の年次監査
- 地区及び複合地区の大会や国際大会へのクラブの代議員及び補欠代議員
- 年度末のクラブ関連のアワード

クラブを管理し、奉仕事業を主導し、クラブ会員と地域社会のニーズを継続的に満たしていくには、優れたリーダーが必要です。ライオンズクラブ国際協会の会員は、指導力を養うためのコースや教材を利用できるだけでなく、身につけたスキルを発揮して地域社会を改善していく機会にも恵まれています。この会議では、活用できる指導力育成の機会を取り上げます。

地区GLTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事を招くことを検討してください。

ゾーン内のクラブに連絡し、この会議の焦点が指導力育成であることを伝えてください。同時に、会員を新たにクラブ役員に就任させる時の課題や、選挙・クラブ役員就任式・クラブ監査の実施・国際本部へのクラブ役員報告などに関する疑問についても、聞いておきましょう。

出席者が学習したい研修のトピックが分かれば、会議で取り上げることができます。年度末のクラブのアワードや用品は、発送の時間を考慮して余裕を持って早めに注文するように伝えます。「課題と機会ワークシート」を使って会議に備えるよう、役員に奨励してください。

○第4回地区ガバナー諮問委員会会議(任意)

複合地区大会の約30日前、または地区会則及び付則の規定に従って開催します。状況に応じて、次期クラブ会長と次期幹事を招待してもよいでしょう。

将来を焦点に！

現職の役員は年度の締めくくりを見据え、次期役員は次年度について考え始める時期です。第4回目の諮問委員会を開催する場合は、どちらも取り上げてお祝いする機会としましょう。現職の役員から新任の役員への引き継ぎと、功績のあった会員の表彰が会議の主眼であることをクラブ役員に伝えましょう。

通常はお祝いムードになりますので、明るく楽しいプログラムを計画しましょう。

地区GLTコーディネーターによるプレゼンテーションと、地区ガバナーによるアワード授与式を企画することを検討してください。

333-B 地区 第 1 回地区ガバナー諮問委員会会議報告書

ゾーン・チェアパーソン氏名: _____

地区: _____ リジョン: _____ ゾーン: _____

会議開催地 (都市): _____ 会議開催年月日: _____

開会時間: _____ 閉会時間: _____ 次回会議予定年月日: _____

出席者クラブ

クラブ名/クラブ番号	会長	副会長	幹事	クラブ名/クラブ番号	会長	副会長	幹事
1. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

会議の焦点: 奉仕 (第 1 回会議) 会員増強 (第 2 回会議) 指導力育成 (第 3 回会議) 将来 (引き継ぎ) (第 4 回会議)

会議の要約

1. 奉仕事業についての協議内容

・クラブの奉仕事業に関する意見交換

・クラブの課題と成功事例の発表と質疑応答

所要した時間: _____ 分

クラブの奉仕事業について意見交換内容: (成功事例、課題や計画など、下記に書き込む)

2. その他報告

クラブの計画と管理に役立つツール:セッションを終える前に、また適切であれば、クラブ強化への青写真、あなたのクラブ、あなたのやり方で!、クラブ活性化計画、クラブ優秀賞を各クラブの目標設定に活用するよう、クラブ役員に奨励する。これらのツールは「模範的な地区ガバナー諮問委員会会議資料」に紹介されている。

以上資料は国際本部ウェブサイトwww.lionsclubs.orgからダウンロードできる。

この報告書を、会議開催後速やかに、地区ガバナー宛てに、Eメール(cabinet@lions-333b.org)送信下さい。

メール環境の無い場合は、キャビネット事務局にFAX(028-627-0019)送信下さい。

333-B 地区 第3回地区ガバナー諮問委員会会議報告書

ゾーン・チェアパーソン氏名: _____

地区: _____ リジョン: _____ ゾーン: _____

会議開催地(都市): _____ 会議開催年月日: _____

開会時間: _____ 閉会時間: _____ 次回会議予定年月日: _____

出席者クラブ

クラブ名/クラブ番号	会長	副会長	幹事	クラブ名/クラブ番号	会長	副会長	幹事
9. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

会議の焦点: 奉仕 (第1回会議) 会員増強 (第2回会議) 指導力育成 (第3回会議) 将来(引き継ぎ) (第4回会議)

会議の要約

1. 各種研修会の紹介と参加者の予定と報告

- ・新入会員オリエンテーション: _____名
- ・初級リーダーシップ研修会(ELLI): _____名
- ・地方リーダーシップ研究会(RLLI): _____名
- ・次世代リーダーシップセミナー(NLLI): _____名
- ・クラブの指導力育成に関する意見交換
- ・クラブの課題と成功事例の発表と質疑応答 所要した時間: _____分

研修会や指導力育成に関する意見交換内容: (成功事例、課題や計画など、下記に書き込む)

2. その他報告

クラブの計画と管理に役立つツール:セッションを終える前に、また適切であれば、クラブ強化への青写真、あなたのクラブ、あなたのやり方で!、クラブ活性化計画、クラブ優秀賞を各クラブの目標設定に活用するよう、クラブ役員に奨励する。これらのツールは「模範的な地区ガバナー諮問委員会会議資料」に紹介されている。

以上資料は国際本部ウェブサイトwww.lionsclubs.orgからダウンロードできる。

この報告書を、会議開催後速やかに、地区ガバナー宛てに、Eメール(cabinet@lions-333b.org)送信下さい。

メール環境の無い場合は、キャビネット事務局にFAX(028-627-0019)送信下さい。

地区ガバナー公式訪問 (ライオンズ必携・役員必携合本版第1版(第62版) P199～)

地区ガバナーは任期中に、地区内の全クラブを公式に訪問し、地区運営の基本方針を説明するとともにクラブ運営のあり方を直接指導する職責を担っている。クラブとしては、地区ガバナーに親しく接する絶好の機会となるので、全員が出席して迎える配慮が必要である。そのためにも、ゾーン・チェアパーソン等とよく事前打ち合わせをして、諸準備をすすめるようにする。

- (1) 地区ガバナー公式訪問は、クラブごとに行われるのが原則であるが、都合でゾーン単位の合同訪問となることもある。その場合は、合同例会の形式で地区ガバナーを迎えることになる。
- (2) 公式訪問の日時、場所、その他必要事項は、地区キャビネットが各ゾーン・チェアパーソンと協議して取りまとめ、第1回キャビネット会議で決定するのが通例である。クラブに対しては文書をもってその内容が示される。
- (3) 公式訪問に先立ち「公式訪問地区ガバナー質問書」が地区キャビネットより送られてくるので、クラブは理事会において回答書を作成し、事前に提出しておく。
また、クラブからの質疑事項のある場合は、文書で提出し、公式訪問の際、回答を求めるようにする。
- (4) 公式訪問に際しクラブは、会長、幹事、会計などが、地区ガバナー、地区役員との懇談会を開き、上記の質問書、質疑事項を中心に率直な意見交換を行うことが望ましい。

留意事項

- イ) 公式訪問は「地区ガバナーの方針説明」を聴くことを主眼とすべきである。同席の地区役員等のあいさつに時間を取られ、肝腎な地区ガバナーの説明に時間が足りないようなことにならないよう注意すること。
- ロ) 公式訪問随行者は、あらかじめ地区キャビネットで決定されるが、副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計の他は、直接関係する元地区ガバナー、地区役員・委員の範囲に止めるのが一般的である。
- ハ) 役員の席順は、当合本版200頁に「役員および来賓の席順」として記載されている。

地区ガバナー公式訪問への準備と計画地区ガバナー公式訪問時の注意事項

※公式訪問ガバナー入場について、ゾーン・チェアパーソンが先導し入場する。(プロトコール順)

- ・先導者：ゾーン・チェアパーソン
 - ・地区ガバナー
 - ・国際理事
 - ・元国際理事
 - ・333 複合地区ガバナー協議会議長
 - ・前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長
 - ・第一副地区ガバナー
 - ・第二副地区ガバナー
 - ・地区名誉顧問・元地区ガバナー
 - ・キャビネット幹事
 - ・キャビネット会計
- (各地区コーディネーター及びキャビネット構成員は事前に着席)

※公式訪問は地区ガバナー以外のゲストスピーチは控える。他のスピーチや挨拶がある場合で行う。

※入会式やアワード贈呈等ある場合、式次第「17.記念品贈呈」の後に加える。

※新入会員入会式の手順

- 1) 新入会員紹介
- 2) ラベルピン授与
- 3) ライオンズの誓い
- 4) 歓迎の言葉
- 5) 新入会員挨拶
- 6) ライオンズローア

※クラブの状況を確認するために、事前に「クラブの現況と今後の活動計画書」を公式訪問資料に添付する。クラブ三役会議では報告に記載のない問題点やクラブの状況に関して意見交換を行う。

公式訪問が終了後の報告書の提出

公式訪問の様子を、地区ニュースや地区ホームページに掲載のため、ホストゾーン・チェアパーソンは、どのような公式訪問を行ったかを400文字か800文字以内でキャビネット幹事に報告をする。

効果的なコミュニケーションのコツ

ゾーン・チェアパーソンのコミュニケーションが効果的になるよう下記のコツを使ってみましょう。

- ・自分の期待するものを明確にする。コミュニケーションをとる前に、それぞれの会話から自分が何を求めることを期待しているのかを見極める。最も役に立つ情報を得るための質問を的確にする。
- ・自分の目的を説明する。初めて連絡を取る時は、この話し合いの目的が、ゾーン内の現状について出来るだけ多くを学ぶことであることを説明する。それにより効果的に自分の役割を全うすることが出来るだろう。話し合いから集めた情報が、現在あるチャンスを上手く活用すると同時に、既存の問題点の解決法を見つけることにつながる、ということを明確にしておく。
- ・ストレスのない状況を作る。それぞれのアイデアや意見は価値があり、尊重されると共に、自分の考えを述べることにより批判されることがないことも説明する。
 - ◎積極的なリスニング術（傾聴術）を実践する。
 - ◎話を聞く時は、何を言っているのかだけでなく、このようにそれを言っているのかにも気を配る。
 - ◎重要なポイントを明確にする為に、話し手が言ったことを別の言い回しで繰り返す。
 - ◎自分の個人的な経験ではなく、話し手の経験に焦点をあてる。
 - ◎話し手が言ったことに同意出来ない場合であっても、話し手の話を中断することは控える。
 - ◎長時間におよぶ話し合いの最後には、自分の理解を確認する為に、重要な情報を要約する。
- ・今後の分析のために情報を記録しておく。話し合いの間、メモを取る機会がない場合には、出来るだけ早いうちに話し合いの重要なポイントを記録しておく。それによって、重要な情報や詳細がなくなることはない。
- ・協力的な態度をとる。殆どの方が彼らの功績を喜んで話してくれる一方で、彼らが直面している又は経験したことがある、厄介な状況や問題点については話することに気の進まない人もたくさんいる。注意深く話を聞き、適切であれば、協力的な言葉や提案を試みる。

地区ガバナー公式訪問次第ひな形

○R 地区ガバナー公式訪問・クラブ三役会議

0000年0月0日()13:00~14:30

司会:○○役職名 L○○ ○○

- | | | | |
|------------------------------------|--------------|--------|--------|
| 1. 開会の言葉 | ○ゾーン・チェアパーソン | L○○ | ○○ |
| 2. 地区役員紹介 | ○ゾーン・チェアパーソン | L○○ | ○○ |
| 3. クラブ三役紹介 | | | 各クラブ会長 |
| 4. 地区ガバナー挨拶 | | L○○ | ○○ |
| 5. ゾーン・チェアパーソン報告 | ○ゾーン・チェアパーソン | L○○ | ○○ |
| 6. クラブ現況報告（事前提出書類に記載のない内容があれば報告する） | | | 各クラブ会長 |
| 7. ガバナーとの意見交換 | | 地区ガバナー | L○○ ○○ |
| 8. 閉会の言葉 | ○ゾーン・チェアパーソン | L○○ | ○○ |

※クラブの状況を確認するために、事前に「クラブの現況と今後の活動計画書」を提出していた
だき内容を確認済みであるため、クラブ三役会議では記載内容の報告は省略し、記載のない問題
点やクラブの状況に関して意見交換を行う。

○R 地区ガバナー歓迎懇親会

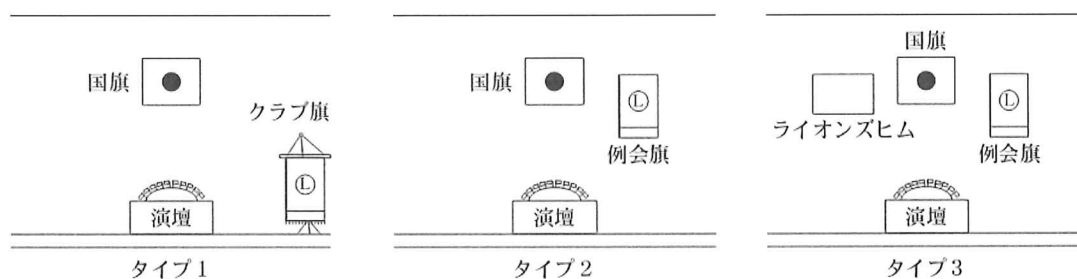
0000年0月0日()17:00~18:30

司会:○○役職名 L○○ ○○

地区ガバナー及び来賓入場

- | | | | |
|--------------------|---------|-----|----|
| 1. 開会の言葉 | ○○○LC会長 | L○○ | ○○ |
| 2. 来賓挨拶 | | L○○ | ○○ |
| （地区名誉顧問元地区ガバナー挨拶） | 元地区ガバナー | L○○ | ○○ |
| 3. 乾杯 | ○○○LC会長 | L○○ | ○○ |
| 4. アトラクション紹介（ある場合） | ○○○LC会長 | L○○ | ○○ |
| 5. ライオンズローア | ○○○LC会長 | L○○ | ○○ |
| 6. また会う日まで | | 全 | 員 |
| 7. 閉会の言葉 | ○○○LC会長 | L○○ | ○○ |

国旗・例会旗の配置



ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

○R 地区ガバナー公式訪問

0000 年 0 月 0 日 () 15:00~16:30

場所：○○○○○○

司会：○○役職名 L○○ ○○

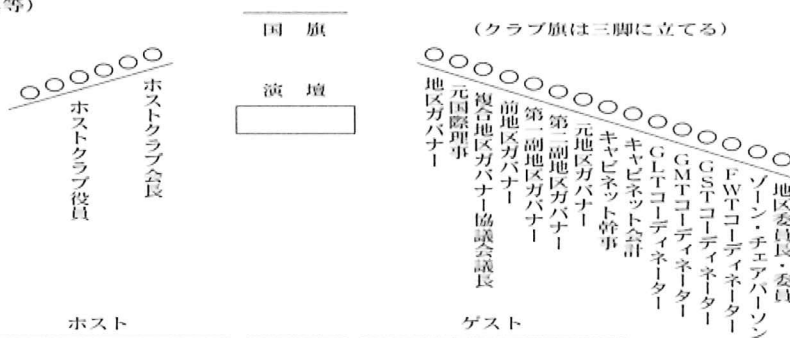
地区ガバナー及び来賓入場

- | | | | | |
|----------------------|--------------|-----------|---------|----|
| 1. 開会の言葉 | | ○○○L C 会長 | L○○ | ○○ |
| 2. 開会のゴング | ○ゾーン・チェアパーソン | | L○○ | ○○ |
| 3. 国旗に敬礼 | | | 全 | 員 |
| 4. 国歌斉唱 | | | 全 | 員 |
| 5. 物故ライオンに黙祷 | | | 全 | 員 |
| 6. ライオンズヒム斉唱 | | | 全 | 員 |
| 7. 地区ガバナー及び地区役員紹介 | ○○○L C 会長 | | L○○ | ○○ |
| 8. クラブ会長およびクラブ紹介 | ○○○L C 会長 | | L○○ | ○○ |
| 9. 地区ガバナー歓迎の挨拶 | ○ゾーン・チェアパーソン | | L○○ | ○○ |
| 10. ゾーン・チェアパーソン報告 | ○ゾーン・チェアパーソン | | L○○ | ○○ |
| 11. 地区ガバナー挨拶及び地区運営方針 | 地区ガバナー | | L○○ | ○○ |
| 12. 地区キャビネット幹事報告 | キャビネット幹事 | | L○○ | ○○ |
| 13. 地区キャビネット会計報告 | キャビネット会計 | | L○○ | ○○ |
| 14. 記念品拝受 (地区ガバナーより) | | | 各会長又は代表 | |
| 15. 記念品贈呈 (地区ガバナーへ) | | | 各会長又は代表 | |
| 16. ライオンズローア | ○○○L C 会長 | | L○○ | ○○ |
| 17. 閉会の言葉 | ○○○L C 会長 | | L○○ | ○○ |
| 18. 閉会のゴング | ○ゾーン・チェアパーソン | | L○○ | ○○ |

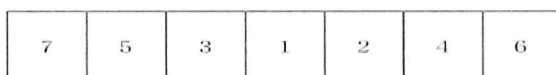
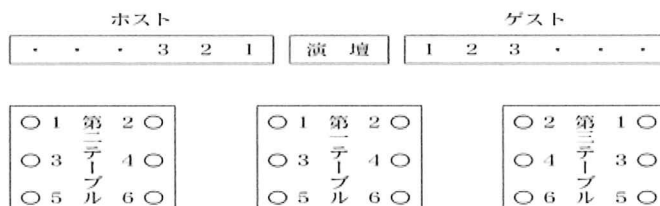
ガバナー公式訪問席次

席順 (一例)

縦壇を設ける場合 (式典等)



平場の場合



新会員オリエンテーションについて

【新会員オリエンテーションの重要性】

毎年度、各クラブとも充実と発展を願い会員増強を図っておりますが、入会の動機やライオンズへの理解度は、それぞれに異なった考えを持っておられ、『新会員オリエンテーション』や、クラブの諸活動の体験、相互の人間関係の中からライオン自身がライオニズムを体得して、今日の多くのグッドスタンディングメンバーが生まれました。

しかし、その間多くの退会者があることも事実であり、時代の流れに従って世代も変わっていかるとともに、これからの新会員のライオンとしてのリーダーシップ育成は、重要であると共に、その意義と形態を明確なものとしてとらえ、時の流れに即応していかねばなりません。

更にその形態が移り変わっていかるとともにライオニズムの基本姿勢は変わりゆくものではありませんから、単位クラブや地域性の創意工夫を生かし前進していかねばなりません。

A 『新会員オリエンテーション』の計画

- ① ゾーン・チェアパーソンを中心として、ゾーン内の意志統一を図りながら計画を立てる。
- ② 参加対象を明確にし、その出席方を徹底させる。
- ③ ゾーン・チェアパーソンは、地域内各クラブにその趣旨を十分徹底させ、また、各クラブの三役のうち1名及びGMT委員は「新会員オリエンテーション」に共に参加することが望ましい。
- ④ 参加者は原則として3年未満とするが、各クラブ3年以上のメンバーであっても参加可能とする。
- ⑤ 参加者同士が交流を深めることができる企画とすることが望ましい。

B プログラム作成について

『新会員オリエンテーション』を成功させるためには、綿密なプログラムの作成が不可欠です。是非取り上げて頂きたい項目を挙げますのでプログラム作成の上で参考にして下さい。

- ① ライオンズの沿革と歴史(今日の現況)
- ② ライオンズの組織と運営
- ③ 委員会活動とリーダーシップ
- ④ 参加クラブ会長の方針と抱負
- ⑤ アクティビティの考え方と在り方
- ⑥ 支部クラブ、レオクラブの現況と今後

プログラム作成にあたっては、地域性を充分考えて次のようなことも企画に入れると一層効果があり、質の高いものとなります。

- ④ 参加クラブ会長の方針と抱負
- ⑤ アクティビティの考え方と在り方
- ⑥ 支部クラブ、レオクラブの現況と今後

又、『新会員オリエンテーション』を成功に導くためのもう一つの条件は、参加者に必要にして十分な資料を作成し提供することであり、プログラムの中で質問や討議をする機会をもつことです。

C 『新会員オリエンテーション』開催報告について記録を残す

『新会員オリエンテーション』がどのように実施されたか管理するのではなく、各地域において実施された『新会員オリエンテーション』の効果を今後一層ライオンズクラブ活動に反映させるため、各開催単位毎にキャビネット事務局まで報告して下さい。

報告書式は、特に指定しませんのでできるだけ詳細に報告して下さい。

2026-2027年度 333-B地区年間日程表

2026.5.25現在

会議・事業名	開催年月日	開催場所	開催時間
次年度キャビネット構成員・クラブ三役研修会	2026年 6月 21日(日)	護国会館	9:30～15:00
第1回キャビネット会議	2026年 7月 19日(日)	護国会館	13:30～
第2回キャビネット会議	2026年 11月 21日(土)	護国会館	13:30～
第3回キャビネット会議	2027年 2月 28日(日)	護国会館	13:30～
第4回キャビネット会議	2027年 3月 28日(日)	護国会館	13:30～

ガバナー公式訪問	2026年 8月 1日(土)	3R1Z・2Z	
〃	2026年 8月 8日(土)	2R1Z	
〃	2026年 8月 22日(土)	2R2Z	
〃	2026年 9月 5日(土)	4R1Z	
〃	2026年 9月 12日(土)	4R2Z	
〃	2026年 8月 29日(土)	1R2Z	
〃	2026年 9月 19日(土)	1R1Z	

キャビネット事業予定	開催年月日	開催場所	開催時間
YCE夏期キャンプ(受入期間 7/19～ 8/6)	2026年 8月 2日～ 8月 6日	担当333-E地区	
足尾の植樹	2026年 10月 3日(土)	足尾	
公認ガイドングライオン研修会	2026年 10月17日(土)	護国会館	午後
オセアルフォーラム	2026年11月12日～11月15日	マレーシア・ペナン	
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2026年 11月 7日(土)	護国会館	午後
リーダーシップ研修会(ZC・クラブ三役)	2026年 11月28日(土)	護国会館	午後
333複合地区レオ協議会	2026年 月 日()		
第73回年次大会記念ゴルフ大会	2027年 4月 7日(水)	東松苑	
第73回年次大会 前夜祭	2027年 4月 24日(土)	ニューミヤコホテル	
第73回年次大会	2027年 4月 25日(日)	足利市民プラザ(あしかがフラワーパークプラザ)	
複合地区第73回年次大会記念ゴルフ大会	2027年 月 日()		
複合地区第73回年次大会 前夜祭	2027年 5月 22日(土)	水戸プラザホテル	
複合地区第73回年次大会	2027年 5月 23日(日)	茨城県立県民文化センター(ザ・ヒロサワ・シティ会館)	
第109回国際大会	2027年 7月 2日～ 7月 6日	アメリカ ワシントン	

クラブ周年行事	開催年月日	開催場所	開催時間
下野ライオンズクラブ50周年	2027年 2月20日(土)	小山グランドホテル	
栃木セントラルライオンズクラブ30周年	年 月 日()		
	年 月 日()		
	年 月 日()		
	年 月 日()		

キャビネット運営会議	開催年月日	開催場所	開催時間
第1回運営会議	2026年 7月 11日(土)	護国会館	13:30～
第2回運営会議	2026年 11月 7日(土)	護国会館	11:00～
第3回運営会議	2027年 2月20日(土)	護国会館	13:30～
第4回運営会議	2027年 3月20日(土)	護国会館	13:30～

その他キャビネット運営の為の会議	開催年月日	開催場所	開催時間

地区ガバナー公式訪問予定表（案）

（敬称略）

R	Z	ZC名	クラブ名	開催日	出席者
1	1	和久井 定雄 （足利西）	足利、足利西、足利中央	2026/9/19(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
	2	時田 信介 （岩舟）	佐野、田沼、葛生 佐野西、佐野中央、岩舟	2026/8/29(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
2	1	斎藤 陽介 （小山FC）	小山、下野、小山東、小山西、 小南城南、小山FC、小山FB	2026/8/8(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
	2	岡田 豊 （栃木うづま）	栃木、藤岡、栃木都、 栃木うづま、大平、 栃木セントラル、とちぎ蔵の街	2026/8/22(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
3	1	仙波 清之 （鹿沼高根沢）	宇都宮、石橋、壬生、 宇都宮おおるり高根沢 鹿沼高根沢、芳賀益子 作新学院大学キャンパス	2026/8/1(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
	2	高山 仁 （宇都宮河内）	宇都宮東、宇都宮北、氏家、 真岡、宇都宮河内、 宇都宮マロニエ、宇都宮ワイン		
4	1	佐藤 公彦 （宇都宮中央）	日光、宇都宮中央、今市、 宇都宮西、宇都宮ひかり、 宇都宮友愛	2026/9/5(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介
	2	黒澤 亨 （黒磯）	黒磯、大田原、西那須野、 那須野ヶ原	2026/9/12(土)	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 中山 光明 大橋 孝生 渡邊 勇人 石原 誉司 鈴木 佑介

※ 日程その他不都合がある場合は、キャビネット事務局までご連絡くださいます様をお願いします。

A. 役職の順位

*役職によっては、特定の会則地域には該当しない場合がある。現地の慣行により、妥当とされるプロトコールを使用する。

ライオンズの順位は、次の通りとする。

- | | |
|--|---|
| 1. 国際会長 | 21. 元地区ガバナー (a) |
| 2. 前国際会長/LCIF理事長 | 22. 複合地区協議会幹事 (ボランティア) (a) |
| 3. 国際副会長 (地位の順) | 23. 複合地区協議会会計 (ボランティア) (a) |
| 4. 元国際会長 (b) | 24. レオ顧問パネリスト |
| 5. 国際理事 (理事会アポインティ) *(レオライオン理事会リエゾン) ** (a) | 25. レオ複合地区会長 |
| 6. LCIF理事会 | 26. レオ地区会長 |
| 7. 元国際理事 (c) | 27. 地区幹事 (a) |
| 8. 元理事会アポインティ、元LCIF理事、元レオライオン理事会リエゾン | 28. 地区会計 (a) |
| 9. GAT/LCIF会則地域リーダー (a) | 29. レオ諮問パネリスト |
| 10. LCIF会則地域副リーダー | 30. 地区GMT/GET/GLT/GST /LCIF/WYPT
コーディネーター (a)
(注: WYPTコーディネーターはLCIFコーディネーター後に加える) |
| 11. GAT/LCIFエリアリーダー(a) | 31. リジョン・チェアパーソン (a) |
| 12. 複合地区協議会議長 (a) | 32. ゾーン・チェアパーソン (a) |
| 13. 地区ガバナー | 33. 地区の各委員会委員長 (a) |
| 14. コーディネーター・ライオン | 34. クラブ会長 (a) |
| 15. 国際協会運営役員 | 35. 前クラブ会長 (a) |
| 16. 複合地区GMT/GET/GLT/GST/LCIF/
WYPTコーディネーター
(注: WYPTコーディネーターはLCIFコーディネーター後に加える) | 36. 元クラブ会長 (a) |
| 17. 前地区ガバナー (a) | 37. クラブ幹事 (a) |
| 18. 副地区ガバナー (地位の順) | 38. クラブ会計 (a) |
| 19. 複合地区の各委員会委員長 (a) | 39. 複合地区幹事 (職員) (a) |
| 20. 元協議会議長 (a) | 40. 複合地区会計 (職員) (a) |
| | 41. 地区運営幹事 (職員) (a) |

(a) 2人以上いる場合には、姓のアルファベット順で決める。最初の字が同じなら、2番目、3番目、と順にずらす。姓が全く同じ場合には、同じ要領で名を使う。姓も名も同じ場合には、ライオン暦の長い人が先になる。

(b) 2人以上いる場合には、最も近年にその役職を務めた人が先になる。

※333-B地区

30については、GET/GLT/GMT/GST/LCIF/WYPTの順とする。

33に追加 地区会計監査委員/地区副幹事/地区副会計/地区副コーディネーター/
副ゾーン・チェアパーソン/地区副委員長/地区委員

333-B 地区 キャビネット会議及び付属会議議事規則

1. 地区ガバナー・キャビネット会議

(1) キャビネット会議の出席者は、原則として次のキャビネット構成員とする。

ア. 地区ガバナー, 前地区ガバナー, 第一副地区ガバナー, 第二副地区ガバナー, 地区名誉顧問会議長, キャビネット幹事, キャビネット会計, および地区 WYPT/GET/GLT/GMT/GST/LCIF コーディネーター, リジョン・チェアパーソン, ゾーン・チェアパーソン, 地区委員長とする。

イ. 地区ガバナーは必要に応じて、前号以外の者を会議に出席させ、諮問することができる。

(2) 会議の任務

ア. キャビネットは地区運営方針を決定し、その実行に当たる。

イ. キャビネット全会議の議事記録をとり、会議終了後 15 日以内に、地区ガバナー、キャビネット構成員及び国際本部に送る。

(3) 会議の議長

ア. 地区ガバナーは会議を主宰し議長となる。

イ. 地区ガバナーがやむを得ない事由により会議に出席できないときは第一副地区ガバナーが議長を代行する。

(4) 会議の開催

ア. 定例会議は年 4 回とし、必要に応じて開くことができる。

イ. 定例会議のほか、必要に応じて臨時会議を開催する事ができる。

(5) 表決

ア. 表決は出席者の過半数によるものとし費否同数の場合は議長が決する。

イ. 投票権は、地区ガバナー, 前地区ガバナー, 第一副地区ガバナー, 第二副地区ガバナー, 地区名誉顧問会議長, キャビネット幹事, キャビネット会計, 地区委員長, および地区 WYPT/GET/GLT/GMT/GST/LCIF コーディネーター, リジョン・チェアパーソン, ゾーン・チェアパーソン, に与えられる。

※地区グローバルアクションチームのメンバーおよび LCIF 地区コーディネーターは、地区キャビネットの投票権を有する一員とすることを改正した。(2023 年 6 月第 105 回ポストン国際大会決議)

2. キャビネット会議に付属して開催される会議 (以下「付属会議」)

(1) 付属会議は RC・ZC 会議、各種地区委員会の会議とする。

(2) 付属会議の議長

ア. RC・ZC 会議 出席 RC・ZC の互選による

イ. 各種地区委員会の会議 地区委員長又は地区委員

(3) 表決した案の取り扱い

付属会議にて表決した議案はキャビネット会議に上程する。

3. この規則に定めのない事項については、最新のロバート事規則によるものとする。

本規則は、ライオンズ必携改訂に則り 2024 年 7 月 1 日より一部改訂

複合地区会則 禁忌事項

ライオンズ必携第 61 版
P 1 8 2 ~

第 2 9 条 禁忌事項

- (1) ライオンズ道徳綱領に反する言動や行為をしてはならない。
- (2) クラブおよびクラブ会員は、他のクラブおよびクラブ会員に対し、資金、物品および援助を求める文書並びにライオンズ道徳綱領に反する文書等を配布してはならない（文書には、郵便のほか電子メール、ファクス、ソーシャルネットワークなどのすべての電子的手段による送信手段を含む）。但し緊急災害に関する支援援助等は除く。また、会議においては、議長の許可なく資料配布はしてはならない。
- (3) 差別禁止方針ライオンズクラブ国際協会は、差別禁止方針を支持する。ライオンズクラブ及び会員は、人種、肌の色、宗教、信条、国籍、先祖、性別、配偶者の有無、年齢、障害、兵役、あるいは法律で保護されているその他のいかなる状況によっても差別してはならない。この方針に反することは、ライオンズの会員及び又はライオンズクラブとしてふさわしくない行動を取ったとみなされ、その結果、国際理事会が定める方針に従って、クラブが「ステータスクオ」処分及び又は解散処分を受ける場合がある。
- (4) クラブへの納入金未納の通知書を幹事から受けてから 3 0 日以内に納入しない会員は、直ちに、全額を納入するまでグッドスタンディングでなくなる。グッドスタンディングの会員のみがクラブにおいて投票権を持ち、役員になることができる。
- (5) クラブは公職の候補者を後援または推薦してはならない。また、クラブのいかなる会合においても政党、宗派に関して討論してはならない。
- (6) クラブ役員および会員は自らのライオン歴を累進させる場合を除き、いかなる個人的、政治的、その他の野心のためにも、会員であることを利用してはならない。また、クラブ全体としてもクラブの目的に反する運動に参加してはならない。
- (7) クラブの会員以外の者が、会合の席でクラブに資金を求めることはできない。本クラブの会合中に通常の経常支出として計上されていない臨時支出の要請又は提案がなされた場合には、そのいかなるものも、さらなる検討を受けるべく適切な委員会あるいは理事会に付する。
- (8) 会員名簿は、理事会の承認なく、それを請求する者に配布してはならない。
- (9) 国際会則第 4 条及び国際付則第 1 条に名称および紋章の使用について規定されているので乱用しないよう留意する。
- (10) 名誉会員および準会員を除いて、いかなる会員も同時に二つ以上のライオンズクラブの会員になることはできない。なお「名誉会員または賛助会員を除いて、いかなる会員も同時にライオンズクラブと同じような性格を持つ他の奉仕団体の会員になることはできない」の規定は、2 0 0 3 年 7 月デンバー国際大会で国際付則改正により削除された。

第 3 0 条 施行期日

本会則はこれを採択する複合地区大会の閉会時から効力を発する。ただし、他の複合地区と関連する規定については、これを採択する 3 3 0—3 3 7 の各複合地区大会がすべて終了した時から効力を発する。

- (2) 2 0 2 4 年、複合地区年次大会承認後、効力を生じる。

333-B地区統一見解

1. メンバー間の呼び方について
 - ① 自己紹介の場合 (例)ライオン〇〇
 - ② 相手を紹介、又は呼ぶ場合 (例)〇〇ライオン

2. 書式上のL字の使い方について
 - ① 文書記載のときにはLを姓の先に書く。
但し、役職名を付したとき、および外国人の場合はL字を不要とする。
 - ② 封書・葉書・招待状・賞状の宛名は〇〇様でよい。

3. ライオンズ用語を正しく使いましょう。
 - ① 文章の文字を略してZCと記載してある場合でも、これらを読み上げるときは、ゾーン・チェアパーソンと読むこととする。
 - ② ACT、EXT等についても、それぞれアクティビティ、エクステンションと読むこととする。TT、LT、CABもこれに準ずる。
 - ③ Rには第をつけない。(例)1R

4. エレクトという用語は地区ガバナーエレクトにのみ用いる。

5. 周年行事、記念例会、キャビネット会議等での国旗、ライオンズ旗に対する敬礼は最初だけにし、以後は省略してよい。

6. レオクラブの会員の年齢については、レオクラブ会則第5条A項を重視し、B項についてはこだわらない。
(第5条A項スポンサー・ライオンズクラブのレオクラブ委員会が適切と認めた青少年男女とする。)

7. 地区構成員の祝金等について
地区構成員(ガバナー、ZC、及び地区委員)の各クラブへの例会訪問については、祝金等を一切持参しないことを原則とする。

国際本部用クラブ番号表 [地区番号 5152]

R	Z	クラブ名	クラブ番号	
1	1	足利*	25250	
		足利西*	25252	
		足利中央	32455	
	2	佐野	25384	
		田沼	25391	
		葛生*	29822	
		佐野西*	31894	
		佐野中央	42142	
		岩舟	46794	
		小山*	25371	
	2	1	下野	34423
			小山東*	36363
			小山西	51134
			小山城南	52139
小山FC			143155	
小山FB			153893	
2			栃木	25407
		藤岡	25265	
		栃木都*	33796	
2		栃木うづま*	53170	
	大平	55034		
	栃木セントラル*	59916		
	とちぎ蔵の街	145852		

R	Z	クラブ名	クラブ番号	
3	1	宇都宮	25420	
		石橋*	25294	
		壬生*	32458	
		宇都宮おおるり高根沢	101405	
		鹿沼高根沢	157978	
		芳賀益子	178317	
		作新学院大学 キャンパス	193411	
	2	宇都宮東*	25425	
		宇都宮北	25426	
		氏家	25418	
		真岡	25339	
		宇都宮河内	38765	
		宇都宮マロニエ	61804	
	宇都宮ワイン	150217		
	4	1	日光	25362
			宇都宮中央**	25424
			今市	25280
			宇都宮西	25428
			宇都宮友愛	35271
		2	黒磯	25319
大田原			30298	
西那須野			32031	
那須野ヶ原			36176	

クラブ数 46クラブ

*支部のあるクラブ

ヘボン式ローマ字綴方表

ア	A	イ	I	ウ	U	エ	E	オ	O
カ	KA	キ	KI	ク	KU	ケ	KE	コ	KO
サ	SA	シ	SHI	ス	SU	セ	SE	ソ	SO
タ	TA	チ	CHI	ツ	TSU	テ	TE	ト	TO
ナ	NA	ニ	NI	ヌ	NU	ネ	NE	ノ	NO
ハ	HA	ヒ	HI	フ	FU	ヘ	HE	ホ	HO
マ	MA	ミ	MI	ム	MU	メ	ME	モ	MO
ヤ	YA			ユ	YU			ヨ	YO
ラ	RA	リ	RI	ル	RU	レ	RE	ロ	RO
ワ	WA	ヰ	I			ヱ	E	ヲ	O
ン	N(M)								
ガ	GA	ギ	GI	グ	GU	ゲ	GE	ゴ	GO
ザ	ZA	ジ	JI	ズ	ZU	ゼ	ZE	ゾ	ZO
ダ	DA	ヂ	JI	ヅ	ZU	デ	DE	ド	DO
バ	BA	ビ	BI	ブ	BU	ベ	BE	ボ	BO
パ	PA	ピ	PI	プ	PU	ペ	PE	ポ	PO
キャ	KYA			キュ	KYU			キョ	KYO
シャ	SHA			シュ	SHU			ショ	SHO
チャ	CHA			チュ	CHU			チョ	CHO
ニャ	NYA			ニユ	NYU			ニョ	NYO
ヒャ	HYA			ヒユ	HYU			ヒョ	HYO
ミャ	MYA			ミュ	MYU			ミョ	MYO
リャ	RYA			リュ	RYU			リョ	RYO
ギャ	GYA			ギユ	GYU			ギョ	GYO
ジャ	JA			ジュ	JU			ジョ	JO
ビャ	BYA			ビユ	BYU			ビョ	BYO
ピャ	PYA			ピユ	PYU			ピョ	PYO

※参考

シェ	SHIE	チェ	CHIE	テイ	TEI	ニイ	NII	ニエ	NIE
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO	ジェ	JIE
デイ	DEI	デュ	DEYU	ウィ	UI	ウエ	UE	ウオ	UO
ヴァ	BA	ヴィ	BI	ヴ	BU	ヴェ	BE	ヴォ	BO
ヴァ	BUA	ヴィ	BUI			ヴェ	BUE	ヴォ	BUO

※注意 「ヴァ:VA」「ヴィ:VI」「ヴ:VU」「ヴェ:VE」「ヴォ:VO」は使用不可

【ヘボン式ローマ字表記へ変換する際の注意事項】

1. 撥音：B、M、Pの前の「ん」は、NではなくMで表記します。
例：難波（ナンバ）NAMBA、本間（ホンマ）HOMMA、三瓶（サンパイ）SAMPEI
2. 促音：子音を重ねて表記します。
例：服部（ハットリ）HATTORI、吉川（キッカワ）KIKKAWA
ただし、チ（CHI）、チャ（CHA）、チュ（CHU）、チョ（CHO）音の前には「T」を表記します。
例：発地（ホッチ）HOTCHI、八丁（ハッチョウ）HATCHO
3. 長音：OやUは記入しません。
※長音表記を希望する場合には、下記【ヘボン式によらないローマ字氏名表記】を参照してください。
「ー」を省略する場合

例：ニーナ（ニーナ）NINA、シーナ（シーナ）SHINA、サリー（サリー）SARI

「イ」を省略しない場合

例：新菜（ニイナ）NIINA、しいな（シイナ）SHIINA、さりい（サリイ）SARII

「ウ」を含む長音「ウウ」の場合（「UU」は表記しません。）

例：日向（ヒユウガ）HYUGA、裕貴（ユウキ）YUKI、優子（ユウコ）YUKO

「オ」を含む長音「オウ」の場合（「OU」は表記しません。）

例：幸太（コウタ）KOTA、洋子（ヨウコ）YOKO、亮子（リョウコ）RYOKO

「オ」を含む長音「オオ」の場合（「OO」は表記しません。）

例：大野（オオノ）ONO、大河内（オオコウチ）OKOCHI、大西（オオニシ）ONISHI
末尾が「オオ」音で、ヨミカタが「オ」の場合（「OO」と表記します。）

例：妹尾（セノオ）SENOO、高藤（タカトオ）TAKATOO、横尾（ヨコオ）YOKOO
末尾が「オウ」音で、ヨミカタが「ウ」の場合（「OU」とは表記しません。）

例：伊藤（イトウ）ITO、高藤（タカトウ）TAKATO、御園生（ミソノウ）MISONO

4. 「ヴ」のつく氏名例

例：ヴィヴィアン（ヴィヴィアン）BUIBUIAN 又はBIBIAN、

ヴォードレル（ヴォードレル）BUODORERU 又はBODORERU

【ヘボン式によらないローマ字氏名表記】

1. 国際結婚や両親のいずれかが外国人、又は二重国籍等により、外国式の名前をヘボン式ローマ字以外の表記で記載することを希望する場合には、その綴りが実際に使用されていることを示す書類（出生証明書、婚姻証明書、配偶者や父母の外国旅券等）の提出をお願いしています。
2. 上記以外でヘボン式によらないローマ字表記（長音「OH」表記等）を希望するには、予めご相談ください。
例：伊藤（イトウ）ITOH、大野（オオノ）OHNO
3. パスポートを一度取得された後の表記の変更については、原則変更できません。

【別名併記】

外国で旧姓での活動実績があり、旧姓表記でないと支障が生じる場合など、渡航にあたり旧姓などの別名も併記する必要がある場合、その必要性が確認できる書類等の提出をお願いしていますので、予め申請窓口にご相談ください。

用語解説

- ACT (Activity / アクティビティ)
奉仕活動のこと。
- アワード (Award)
各種賞のこと。
- We Serve (ウィ・サーブ)
ライオンズクラブのモットー。日本語訳は「われわれは奉仕する」。
- EXT (Extension / エクステンション)
新クラブを結成すること。
- MJF (Melvin Jones Fellow / メルビンジョーンズフェロー)
LCIF に\$1,000 または相当額を寄付した個人、指定を受けた個人に贈られる称号。
- MD (Multiple District / マルティプルディストリクト)
複合地区
- LCIF (Lions Clubs International Foundation / ライオンズクラブインターナショナルファウンデーション)
ライオンズクラブ国際財団の略称。
- GMA (Global Membership Approach / グローバルメンバーシップアプローチ)
新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組む。
- GAT (Global Action Team / グローバルアクションチーム)
GET・GLT・GMT・GST・FWT の5つに、LCIF・RC・ZC を加えたチーム
- GET (Global Extension Team / グローバルエクステンションチーム)
新クラブ結成チーム
- GLT (Global Leadership Team / グローバルリーダーシップチーム)
指導力育成チーム
- GST (Global Service Team / グローバルサービスチーム)
奉仕チーム
- GMT (Global Membership Team / グローバルメンバーシップチーム)
会員増強チーム
- WYPT (Woman Yang people Team / ウーマンヤングピープルチーム)
女性・若手会員拡大チーム (日本において実施)
- SCP (Specialty Club Program / スペシャルティクラブプログラム)
スペシャルティクラブ。共通点や一つの目的の奉仕活動に特化したクラブ。
- RC (Region Chairperson / リジョン・チェアパーソン)
リジョンの責任者。
- ZC (Zone Chairperson / ゾーン・チェアパーソン)
ゾーンの責任者。
- Lion Portal
国際本部が運用しているオンライン報告システム。
- ServannA (サバンナ)
日本独自で運用しているオンライン報告システム。
- ライオンズクエストプログラム (Lions Quest Program)
青少年のライフスキル (生きる力) を養うための教育プログラム。
- ライオニズム (Lionism)
ライオンズという共同体の連帯の意識。
- YCE (Youth Camp and Exchange / ユースキャンプアンドエクスチェンジ)
各国の青少年が参加するキャンプやホームステイ体験。

※その他の用語や詳細はライオンズ必携をご参照ください。

ライオンズクラブのメリットは多岐にわたります。以下に主なメリットを挙げます。

1. ****地域貢献と社会奉仕****:

ライオンズクラブは地域社会への奉仕を重視しており、参加することで地域の発展や困っている人々を支援する活動に貢献できます。

2. ****リーダーシップスキルの向上****:

ライオンズクラブでは、様々なプロジェクトや活動を通じてリーダーシップスキルを磨く機会が提供されます。役員やプロジェクトリーダーとしての経験は、個人の成長に寄与します。

3. ****ネットワーキングの機会****:

多様なバックグラウンドを持つメンバーと出会うことで、人脈を広げることができます。これはビジネスや個人的な関係構築において大いに役立ちます。

4. ****国際交流****:

ライオンズクラブは世界中に支部があり、国際的なプロジェクトやイベントに参加することで異文化交流の機会が得られます。国際大会などを通じて、世界中のメンバーと交流することが可能です。

5. ****個人的満足感****:

奉仕活動を通じて、人々の生活に直接的な影響を与えることができるため、充実感や達成感を得ることができます。

6. ****専門知識の共有****:

様々な職業や分野の専門家が集まっており、知識や経験を共有することで自己研鑽に繋がります。また、プロジェクト実施において専門的なアドバイスを受けることも可能です。

7. ****教育とトレーニング****:

ライオンズクラブでは、メンバーのスキルアップを支援するための教育プログラムやトレーニングセッションが提供されます。これにより、個人のキャリアや能力開発をサポートします。

8. ****社会的認知度****:

ライオンズクラブのメンバーシップは、社会的に尊敬される立場であり、コミュニティ内での認知度や評価を高めることができます。

これらのメリットにより、ライオンズクラブのメンバーは個人の成長や社会貢献を通じて豊かな人生を築くことができます。

333複合地区ガバナー協議会 事務局

複合地区	事務局所在地	TEL	FAX
333複合地区 ガバナー協議会	〒110-0015 東京都台東区東上野3-21-7 福井ビル401 URL https://md333.org/lions/ E-mail md333@nifty.com	03-5688-6436	03-5688-6437

333複合地区内 地区キャビネット 事務局

地区	事務局所在地	TEL	FAX
333-A地区	〒955-0092 新潟県三条市須頃1-17 燕三条地場産センター3F URL https://www.lc333a.org E-mail cab@lc333a.org	0256-36-7631	0256-36-7632
333-B地区	〒320-0063 栃木県宇都宮市陽西町1-37 URL https://lions-333b.org E-mail cabinet@lions-333b.org	028-627-0012	028-627-0019
333-C地区	〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県経営者会館 4F URL https://lionsclub333c.org E-mail office-sc@lionsclub333c.org	043-243-2528	043-247-4756
333-D地区	〒371-0017 群馬県前橋市日吉町1-8-1 前橋商工会議所会館内4F URL http://www.lions-333d.jp E-mail cab@lions-333d.jp	027-225-2433	027-225-2434
333-E地区	〒310-0803 茨城県水戸市城南3-4-25 堤ビル1F URL https://lc333-e.com E-mail info@lc333-e.com	029-306-7750	029-306-7751

国際本部とその他の所在地・電話番号

THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF LIONS CLUBS

300W 22ND STREET, OAK BROOK, ILLINOIS 60523-8842 U.S.A

TEL 1-630-571-5466

FAX 1-630-571-8890

一般社団法人 日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-4 八重洲ノリオビル 5 F

TEL 03-6262-1263

FAX 03-3241-4388

一般社団法人 日本ライオンズ (ライオン誌日本語版)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-2-4 八重洲ノリオビル 5 F

TEL 03-6674-8777

FAX 03-6674-8781

ライオンズクラブ国際協会 OSEAL調整事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング 2 F

TEL 050-1791-5820

FAX 03-6745-1777

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 キャビネット事務局

〒320-0063 栃木県宇都宮市陽西町1番 37 号
TEL 028-627-0012 FAX 028-627-0019
Mail cabinet@lions-333b.org
URL <https://lions-333b.org>